

普通の女の子に不思議な男の子
この二人が付き合っている理由は
「ワカラナイカラ好き」
互いに秘めた謎を探求する
少年少女摩訶不思議ストーリー



松苗達臣…謎の少年。静かな森の入り口にある家に一人で住んでいる。家族がいるかは不明。なぜか戸川に興味を持ち、不思議な交際を続けている。



戸川安里香…好奇心旺盛な少女。松苗の不思議なところが好きになり、交際している。しつかりした常識の持ち主だが、時には大胆不敵な行動に出る。

—でも、解かるのはいつの日か—



植芝理一

植芝理一

講談社 450

アフタヌーンKC

アフタヌーン KC 1027

ディスコミュニケーション

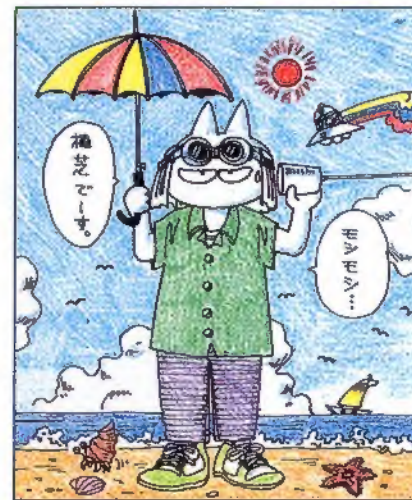


アフタヌーンKC



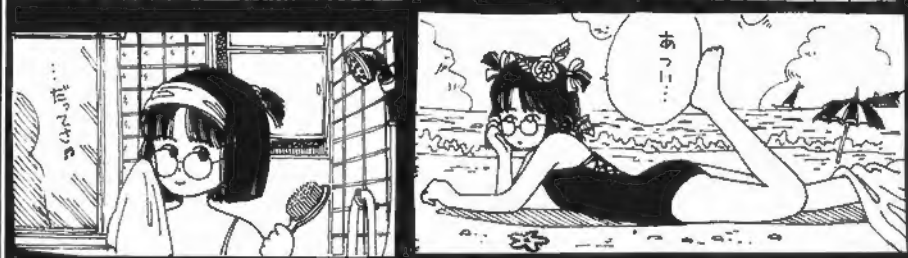
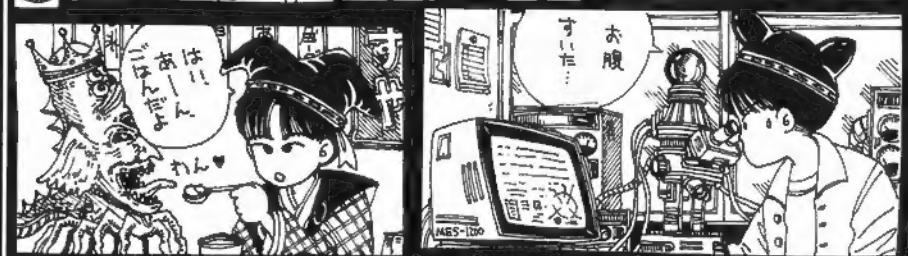
講談社 定価450円 (本体437円)

雑誌 55718-27 ISBN4-06-321027-8 C0379 P450E (0)



昔から教科書やノートに落書きするのが好きで「これを生かす手はないものか」と、ノートの落書きをにらみながら、漫画賞の応募を思いついたのが1年半前でした。『ディスコミ』の松苗と戸川は、この時のなげない落書きから生まれました。それから、あれよあれよといううちに第1巻として、こうして一冊の本になったわけです。わざわざ読んでくれた人、どうもありがとう。いやはや。

植芝理一



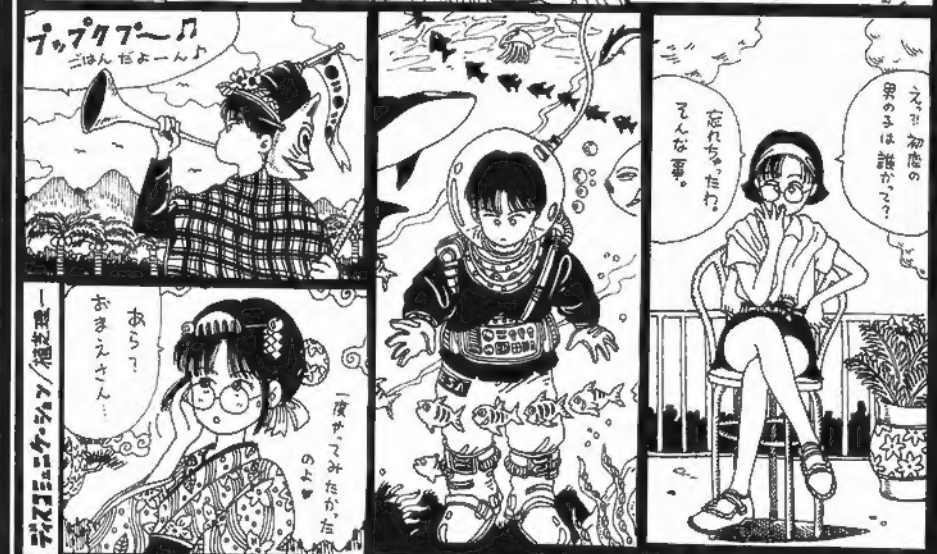
アフタヌーン
KC
1027

テスコミュニケーション



植芝理一

講談社



講談社



デスコニユークション

植芝理一

CONTENTS

▶第1話◀

「ディスコミュニケーション」————— 3

▶第2話◀

「ワタシとアナタ」————— 23

▶第3話◀

「心臓の鼓動Ⅰ」————— 49

▶第4話◀

「心臓の鼓動Ⅱ」————— 73

▶第5話◀

「びはいんど」————— 99

▶第6話◀

「ヘシナ日曜日」————— 131

▶描き下ろし◀

「おまけのページ」————— 22 48 98

第1話 「デイスコミュニケーション」





えー
ほんとー

うん



ねえねえ
戸川ってさ
松笛くんと
つき合っ
てるん
でしょ

うん
そう

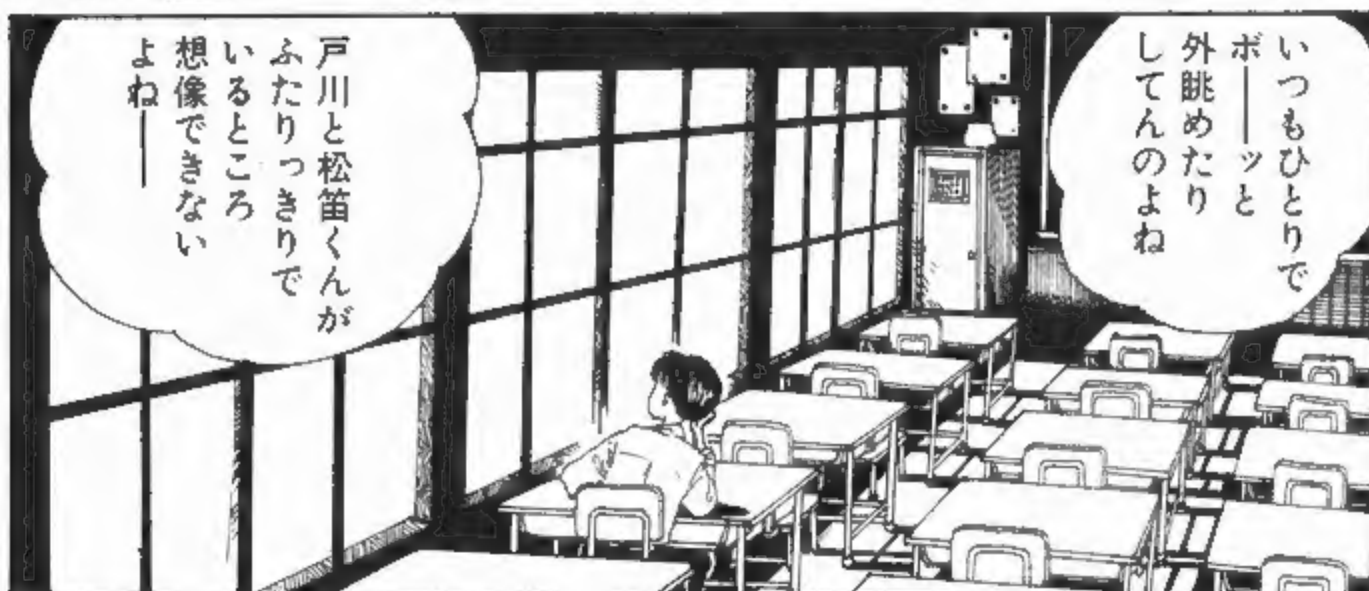
松笛くんと
つき合っ
てて
おもしろ
い？



でもさ
松笛くん
って
何考
えて
るの
か
わ
か
ら
な
い
と
こ
ろ
あ
る
で
し
ょ

友
だ
ち
も
あ
ん
ま
り
い
な
い
み
た
い
だ
し
さ
あ

学
校
に
も
あ
ん
ま
り
来
な
い
よ
ね



い
つ
も
ひ
と
り
で
ポ
ー
ッ
と
外
眺
め
た
り
し
て
ん
の
よ
ね

戸
川
と
松
笛
く
ん
が
ふ
た
り
つ
き
り
で
い
る
と
こ
ろ
想
像
で
き
な
い
よ
ね

その松笛くんは
町はずれの空きビルに
ひとりで住んでいる



松笛くん
いる——!?



松笛くん
今日も学校
さぼった
わね——







それは本当に
突然だった

外を眺める
松笛くんのうしろ姿を
見て 突然松笛くんを
好きになつて
しまったのだった



忘れ物を取りに
教室に戻った
私は



私自身にも
わからない

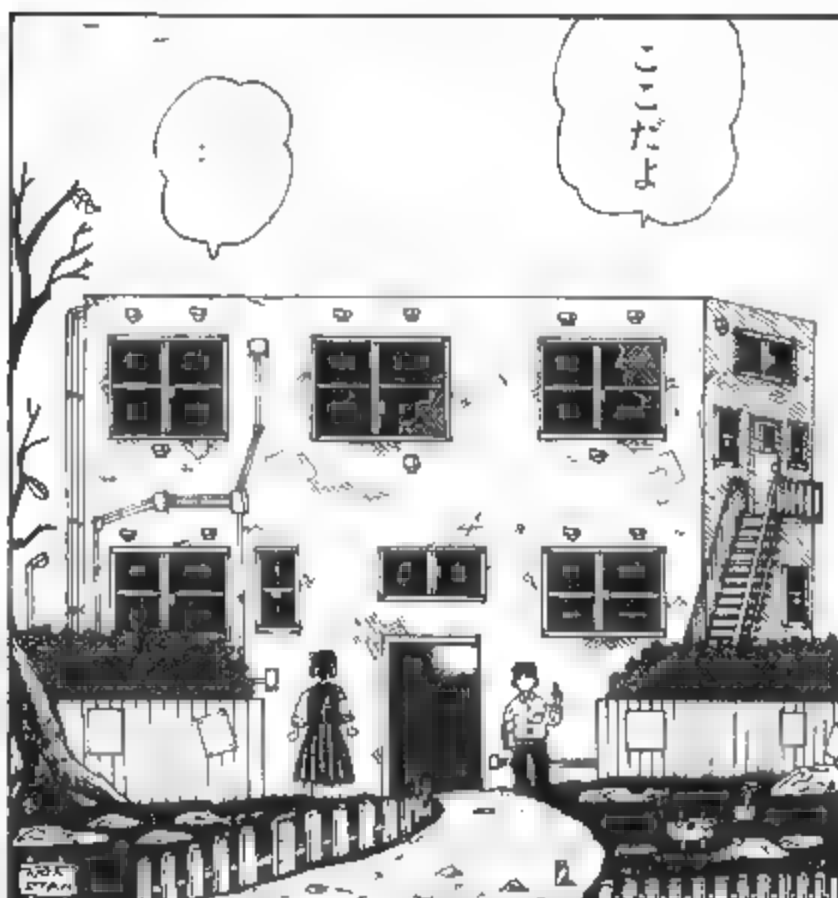
だから
どうして
私が松笛くんを
好きに
なつたのか



は？

私
松笛くんが
好き!!











ただ不思議なのは 松笛くんの注文の中に
やらしい事がひとつも含まれていないこと

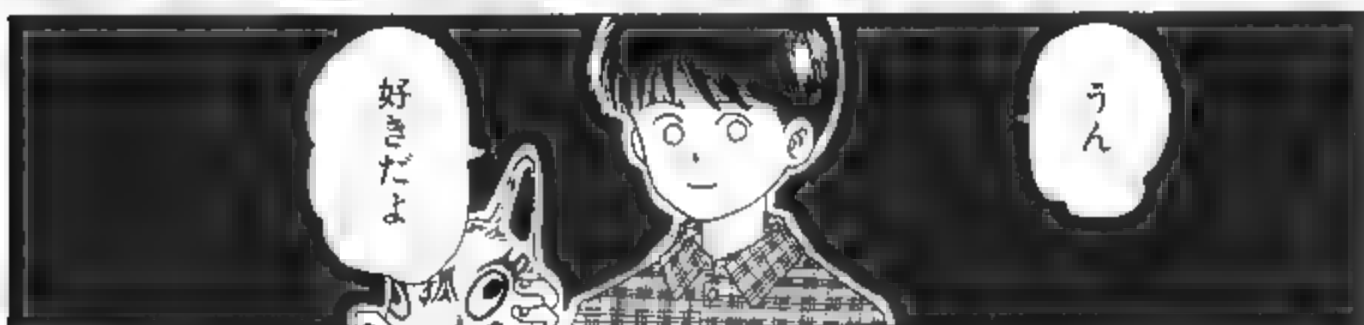
えっ、男の子だったら、そーやーのがあるじゃない!!

付き合い始めて 私たちはまだキスさえも
していないのだった

それがほんとなのよ!!



私たちの関係は本当に
恋愛関係と言えるの
だろうか？



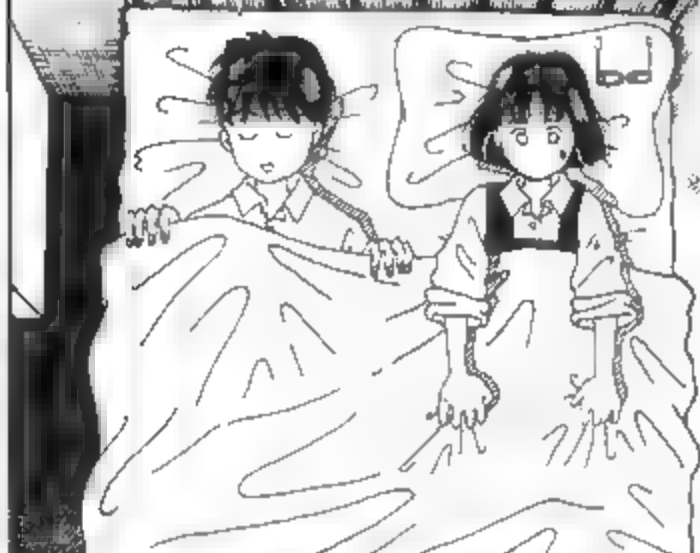
戸川
一緒に寝よう!!

こんなことも
あつた

一緒に
夢を見よう!!



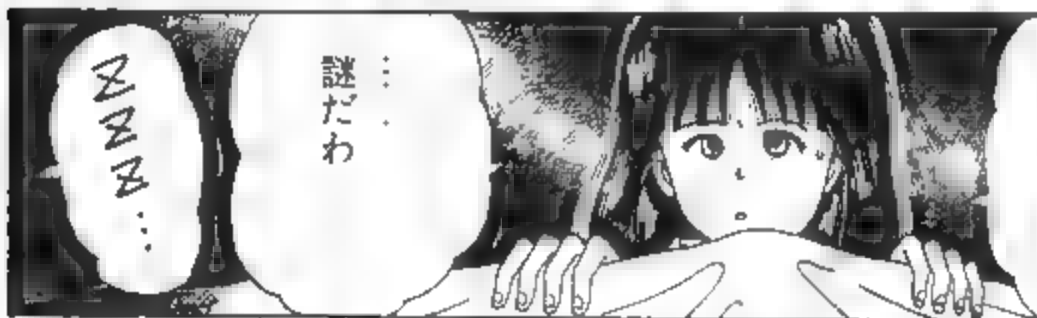
戸川と一緒に
寝たら
どんな夢を
見るのかなと
思ってた
じゃあ
おやすみ!!



松笛くんって
性欲が欠如
してるの
かしら

謎だわ

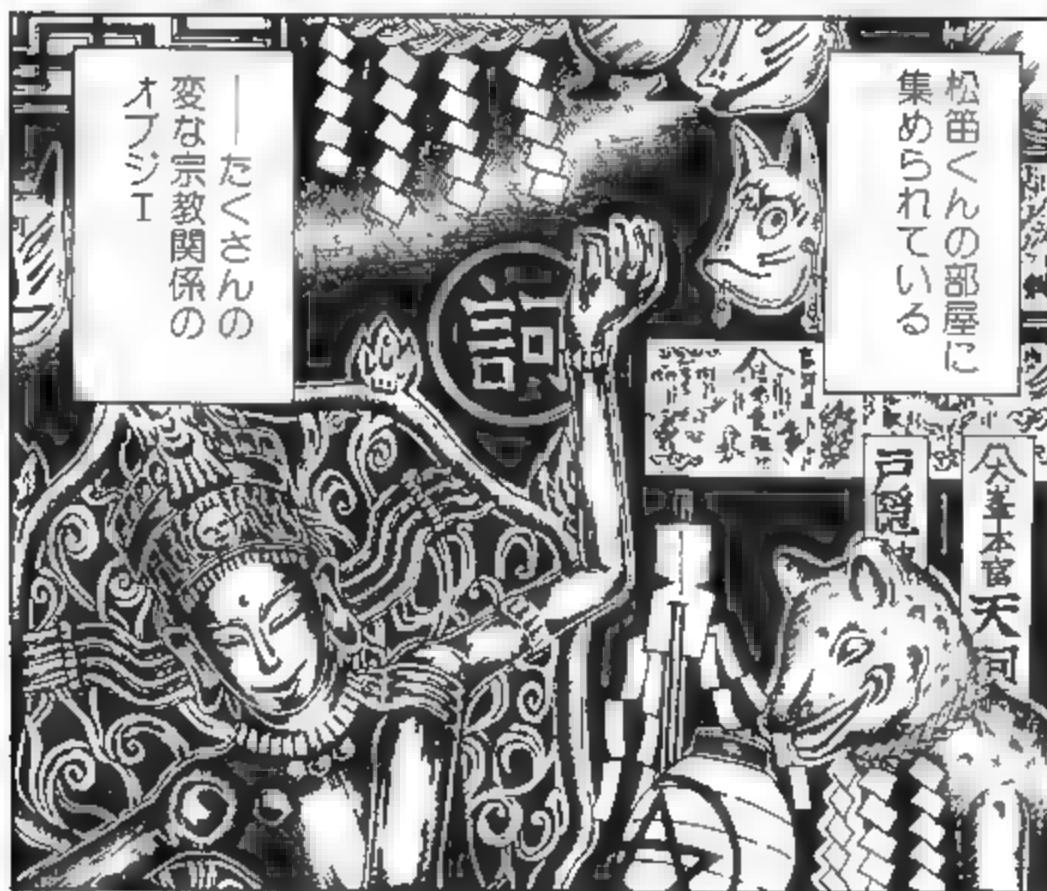
ズズズ...



それと
もうひとつ
松笛くんの謎

松笛くんの部屋に
集められている

——たぐさんの
変な宗教関係の
オブジェ



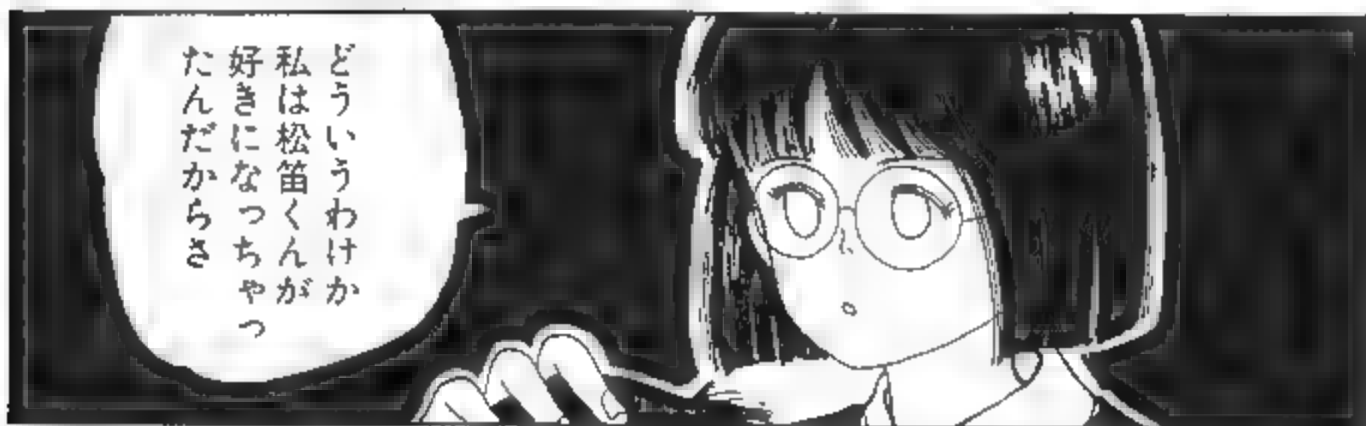






あのね
松笛くん

私は松笛くんの
謎を解くまで
ず——っと
松笛くんの注文を
受けていくからね

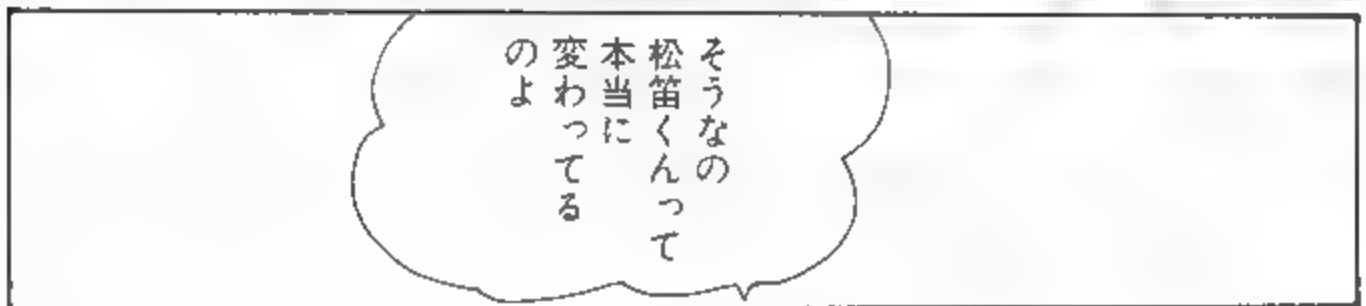


どういうわけか
私は松笛くんが
好きになっちゃっ
たんだからさ



松笛くんの謎を
解くことは
私自身の謎を
解くことでも
あるの

私はね
そう思うのよ



そうなの
松笛くんって
本当に
変わってる
のよ



おまけのページ

その1. とがわ・編

とがわって、こういう先生のかっこうが
割と似合いそうな気がする。



あと、銀行の受付とか
女医とか、
おカタイ仕事の服が
似合いそうだと思う。



第2話 「ワタシとアナタ」



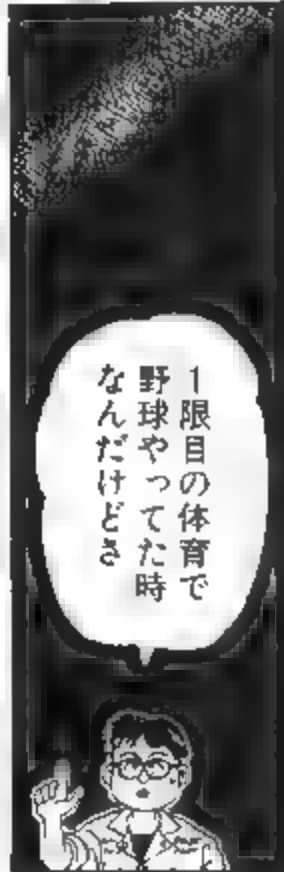
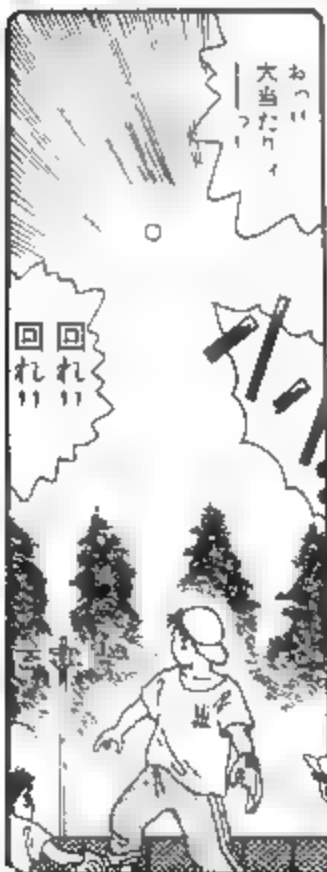














あーゆーのをさ
「邪視」って
言うんだよな

昔から
異常な力を
発揮する眼力は
「邪視」と呼ばれて
恐れられたんだ

「邪視」?

あいつには
絶対に
フツーとは
違う秘密が
あるんだよ
俺は
どうしても
その松笛の
秘密を
解きたいんだ
だから――

松笛と2人で
いる時に
どんな事が
起こったかを
今後
俺に
こっそり
教えて
ほしいんだ

え――っ!!

ちよ
ちよと
そんな
スパイ
みたいな事
できるわけ
がない
じゃない!!

そんな事
言ってるけど
「邪視」の持ち主
は周りの
人間にも
災いをもたらす
って言われて
るんだ

おまえだって
危ないんだせい

それにさ
――っ

あいつと
つき合ってる
おまえのこと
だって 気に
なるしさ

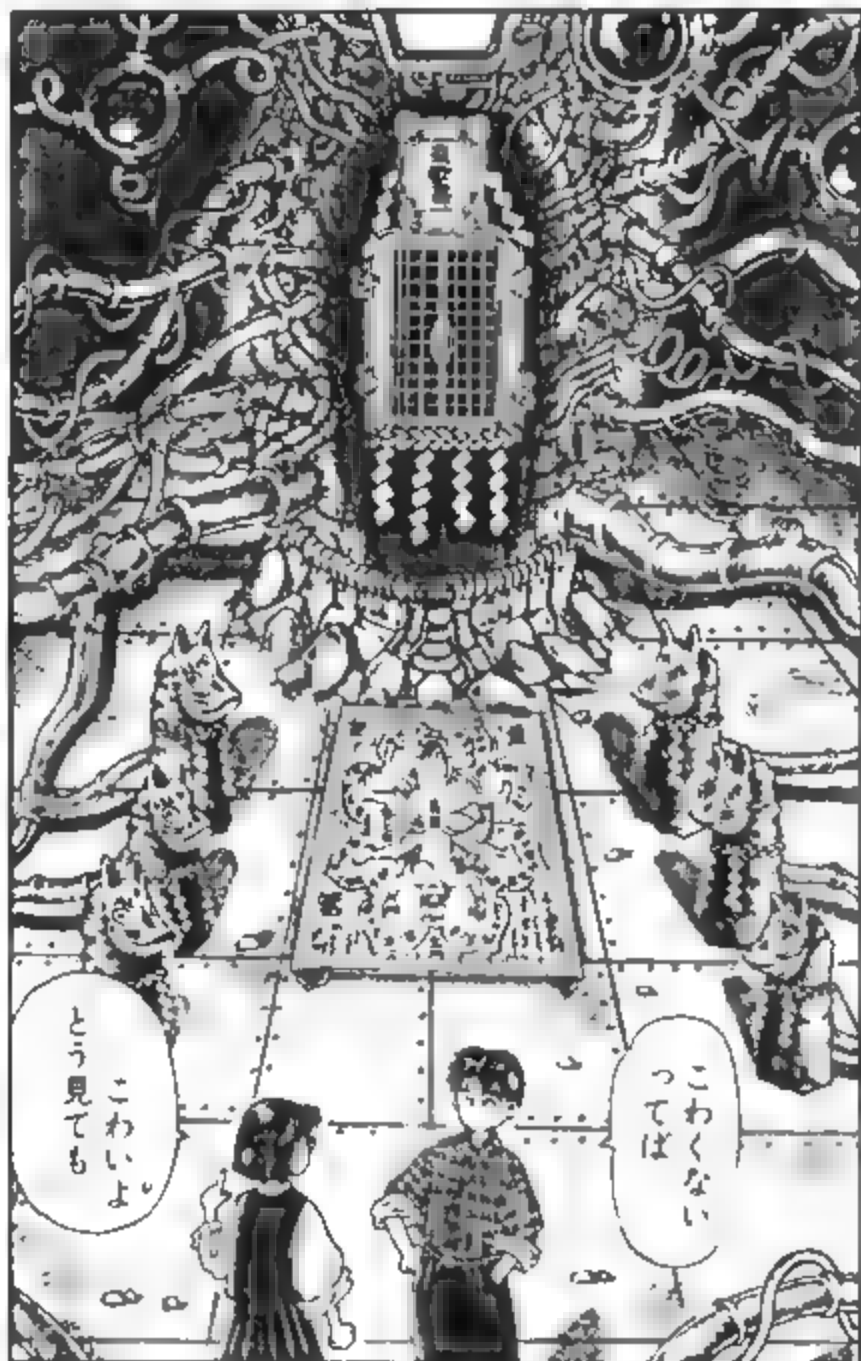
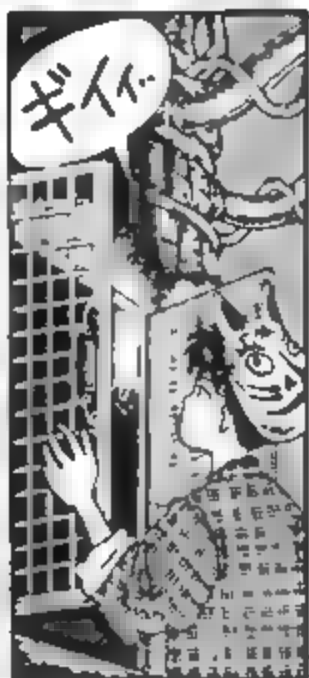
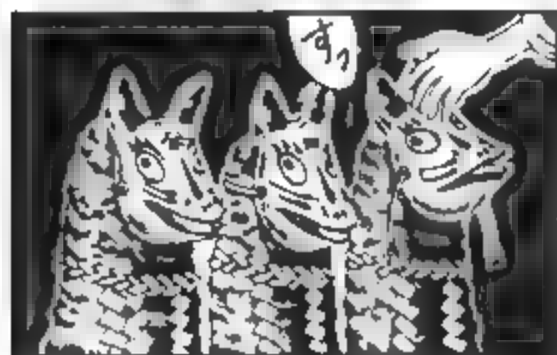


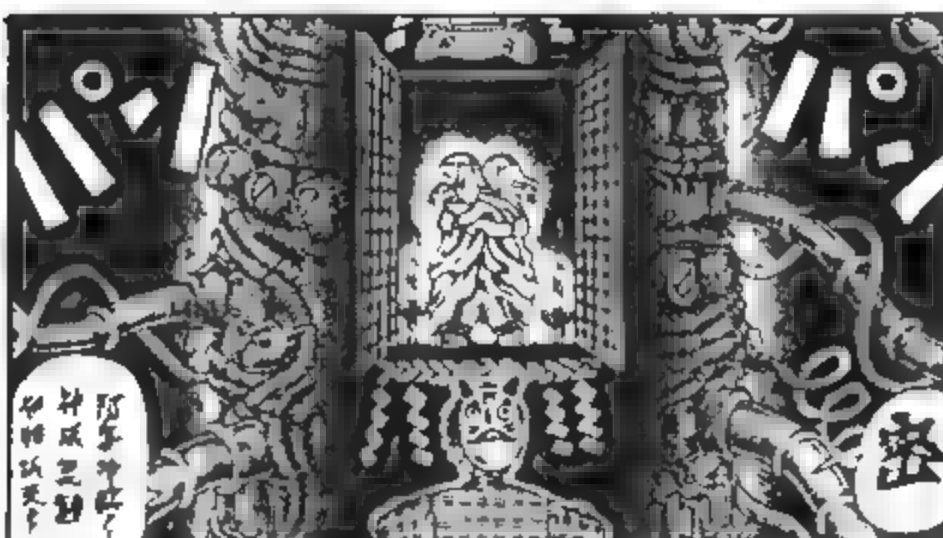




「え、うややこい、サフトンって何？ て、たよりずとムスカイよりな気がするぞ、あれは。」













あ
あれ
なんたろう

しやあ 次の
ステツアへ行こう
あ 座りこんじゃっ
たらダメだよ 戸川

欠は手だ
手を合わせ
るぞ

なんたか
松笛くんか
かすんで
見える

心臓の鼓動が
どんどん速く
なってくる

え!?

とっして
手と手を合わせる
たけてーんなに
気持ちいいん
たろう!!

手のひらから
松笛くんの
心臓の音が
伝わってくる!



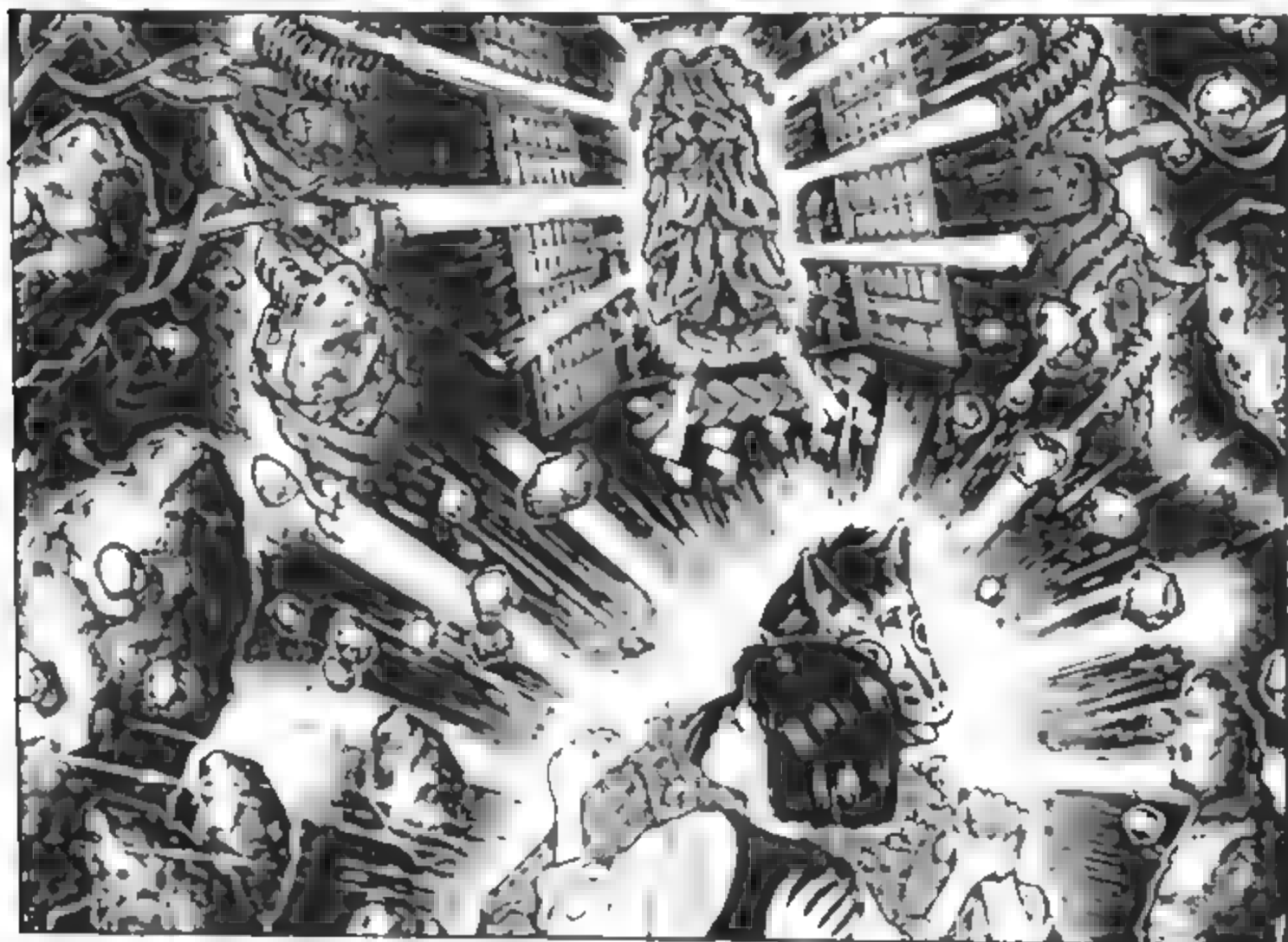
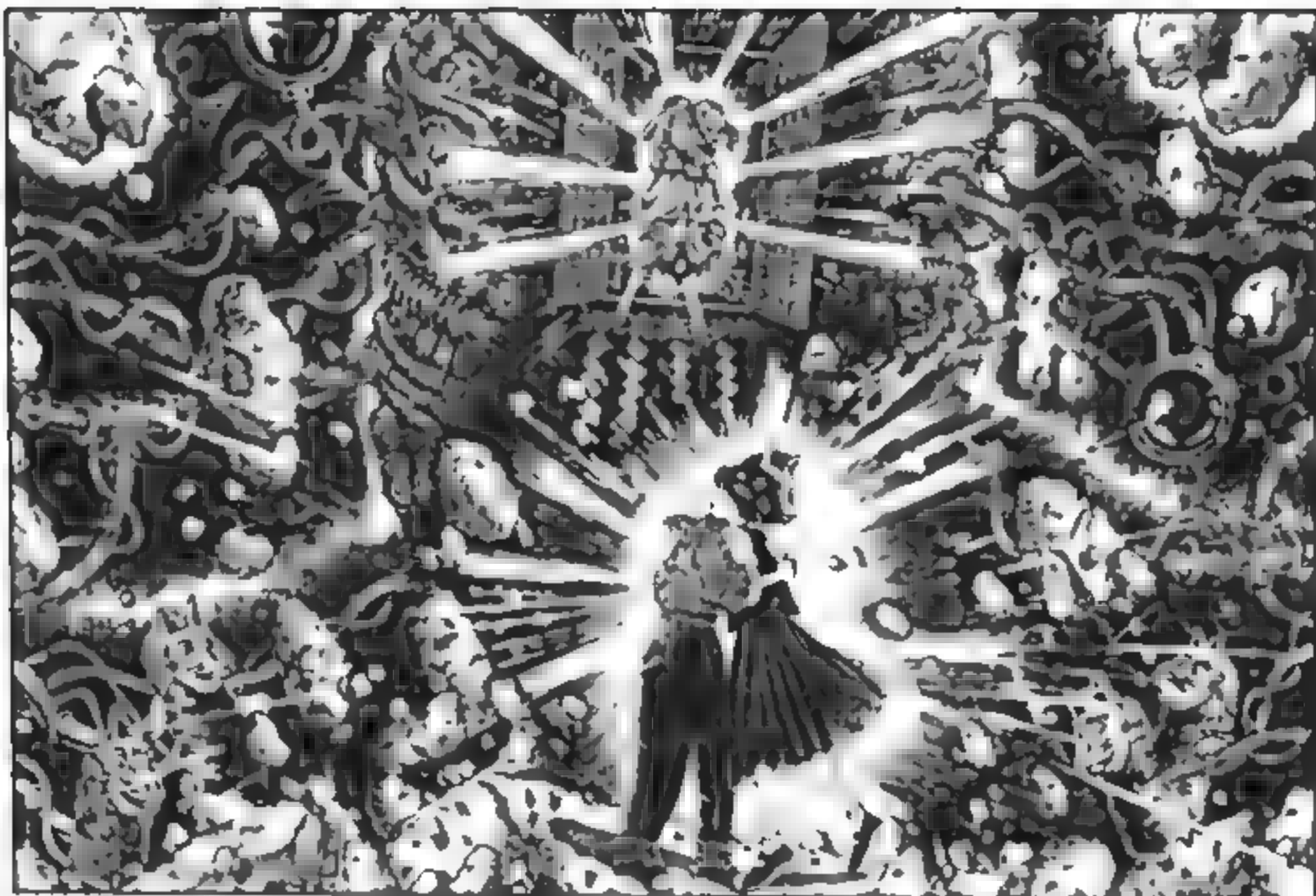
も
と
松
苗
く
ん
と
く
ー
つ
き
た
い
い

も
っ
と
全
身
で
松
苗
く
ん
の
、
篠
の
音
を
感
じ
と
り
な
い
い

好
き
!!
好
き
!!
好
き
!!
好
き
!!
好
き
!!
好
き
!!

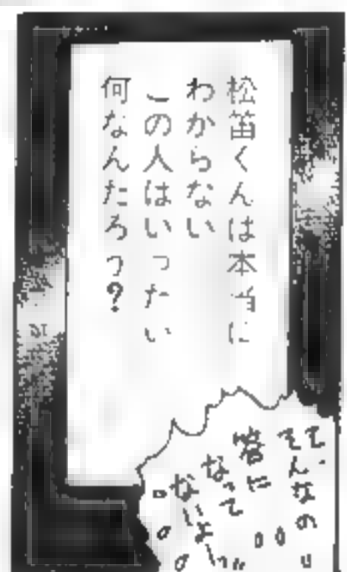
え
!?

飛
ぶ
ぞ
!
戸
川
!!



“目”を開けてみなよ 戸川

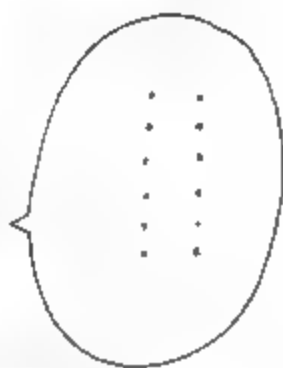






おまけのページ

その2・まつぶえ 編



よ、
♪

・まつぶえって、歌舞伎の女形
なんか割と似合うと
思う。

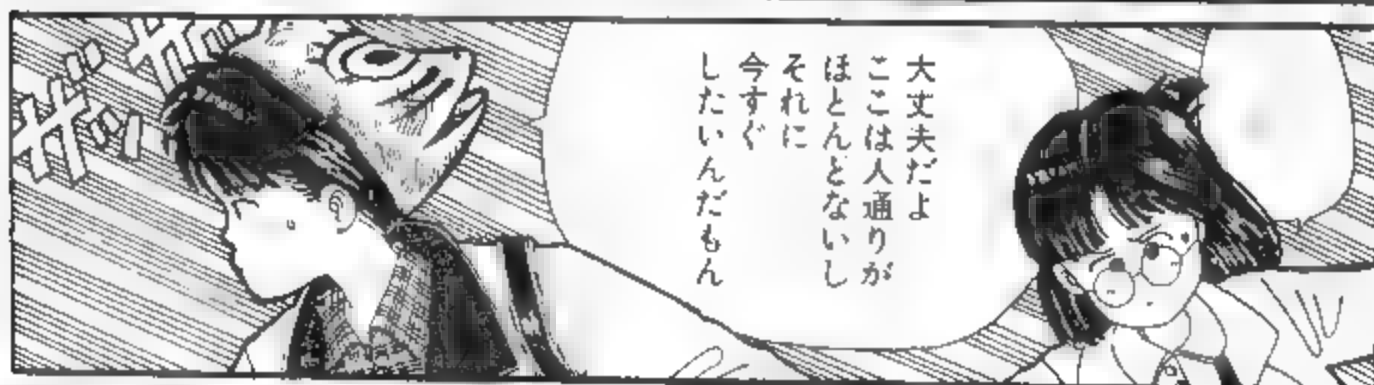
まつぶえの
吊り目が
歌舞伎に
なんとなく
マッチして
る
だろーと思う。



梅芝だ。

第3話 「心臓の鼓動I」





人影のない
公園の奥で
こっそり
耳をうしなんか
してる男女ふたり
なんて ちよつと
いないたろーな

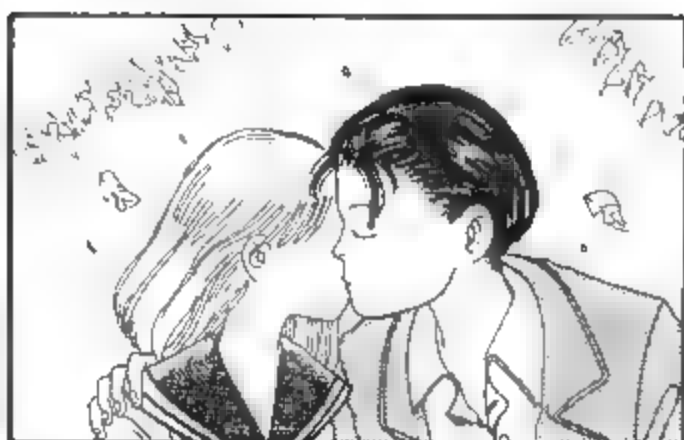
いつうの
犯人どうし
だったっ

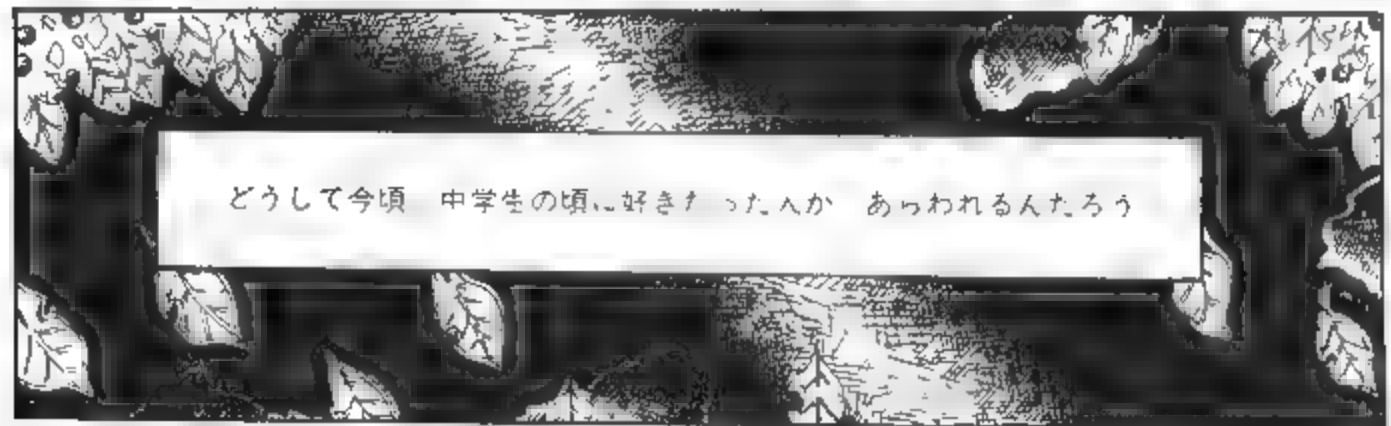
こんな所で
キスなんか
するんだろ
う
けどね……

でも これも
けつこう気持ち
がいいから
まいーか

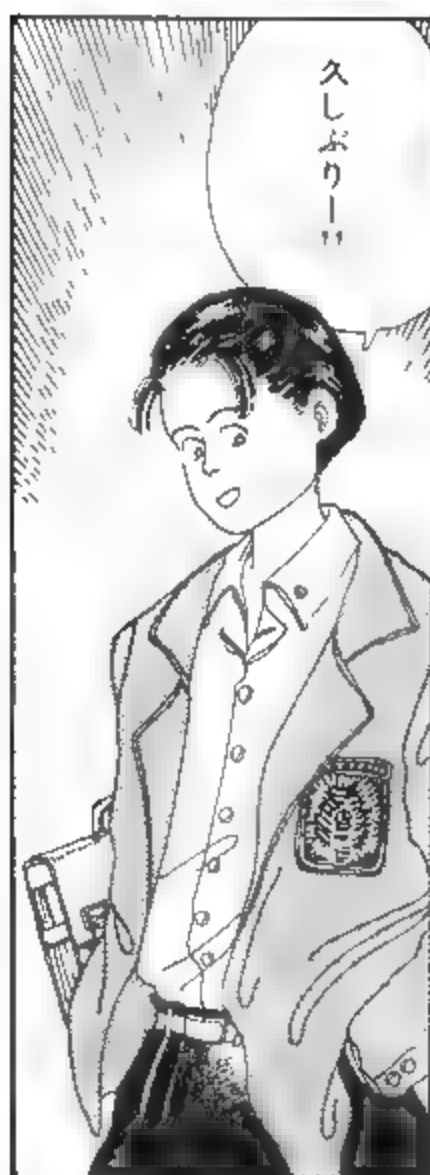
……
あ!!















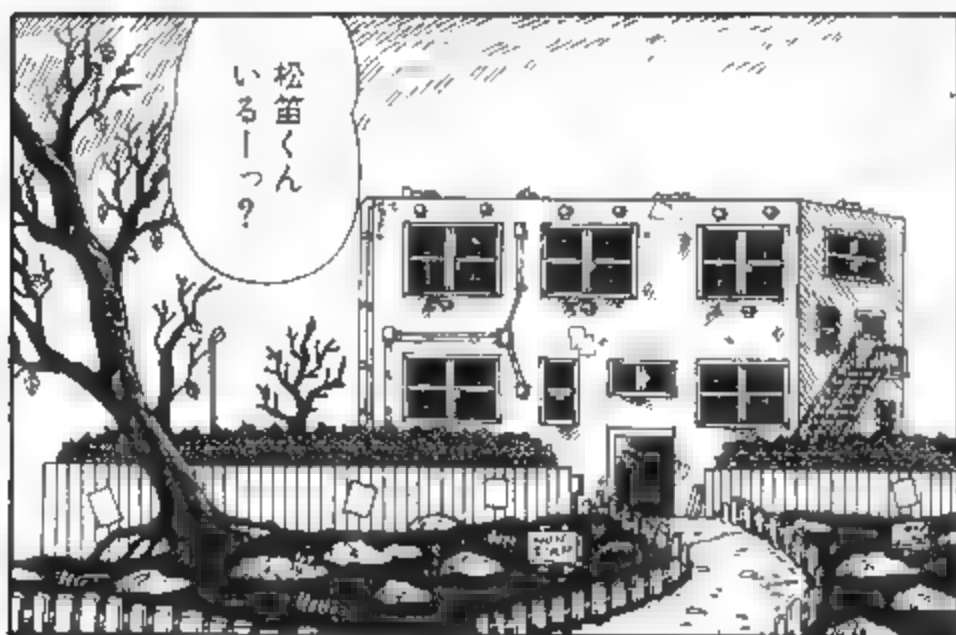








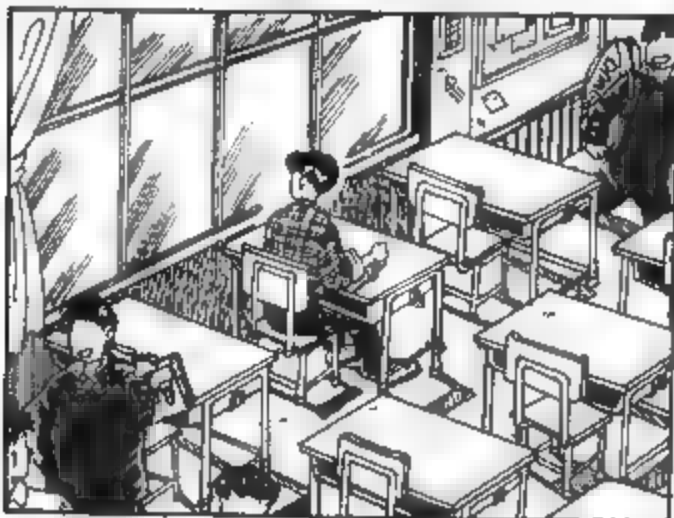




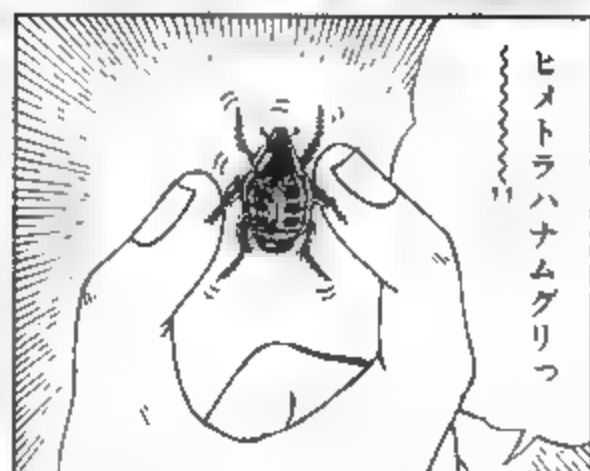


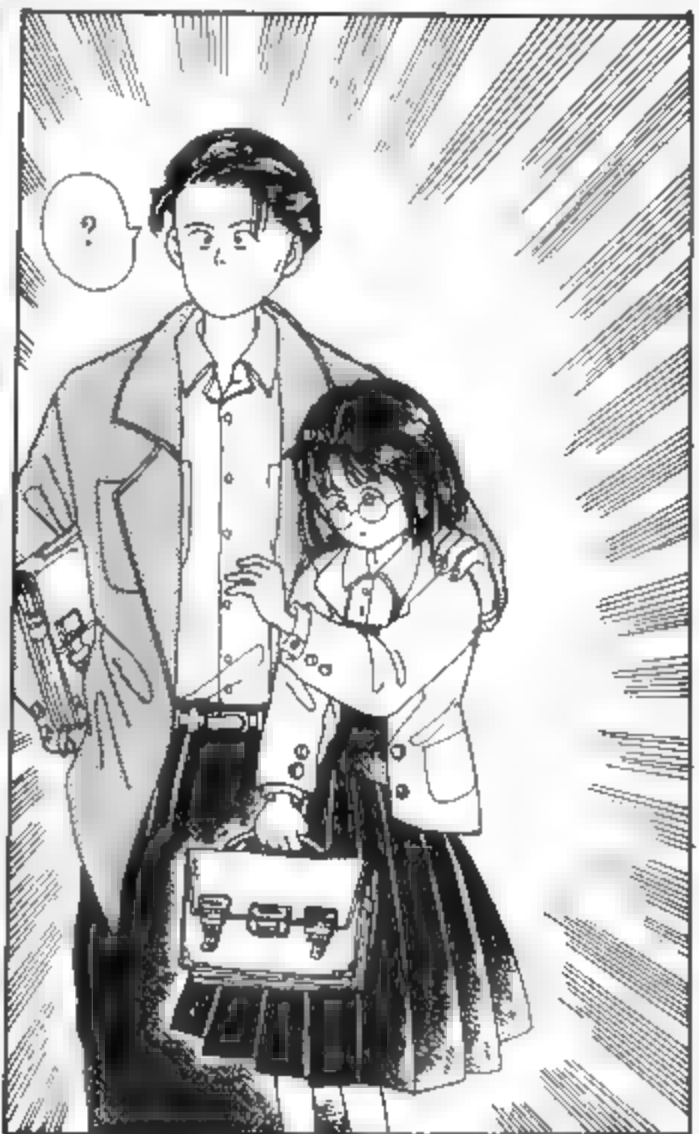












松笛くんにとって

わたしは どのような存在なの

わたしは



戸川!!

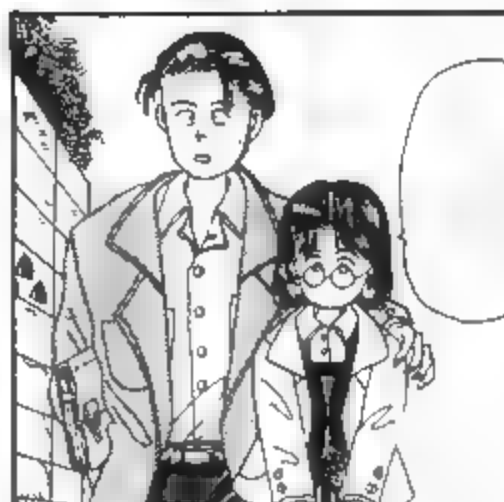


おおい
松笛
おおい



じゃ
またな





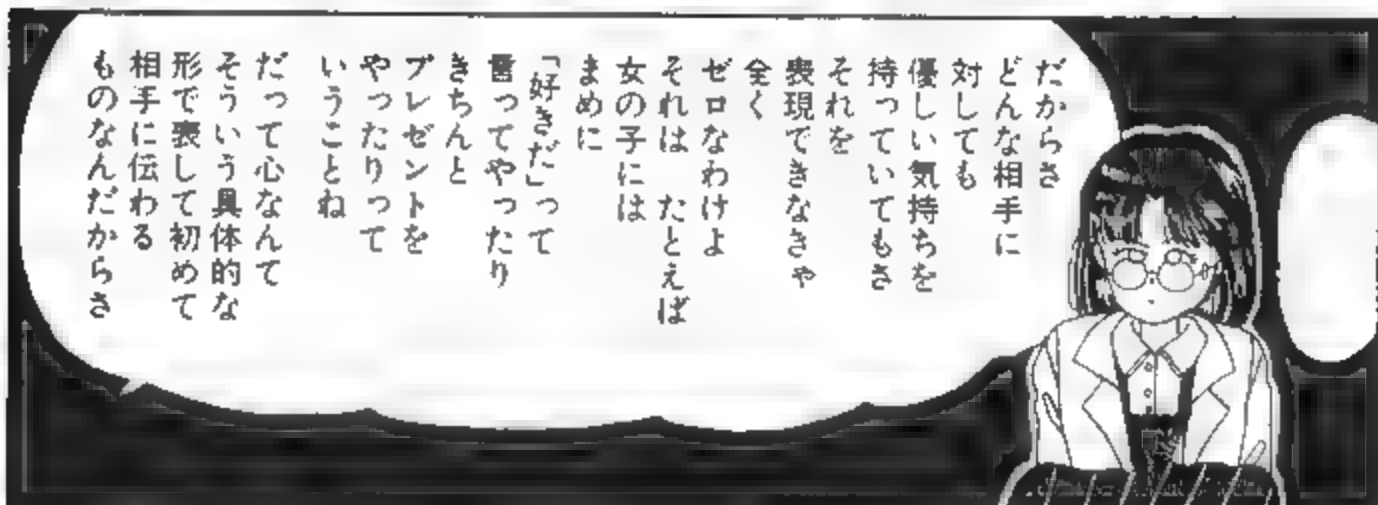
第4話 「心臓の鼓動Ⅱ」

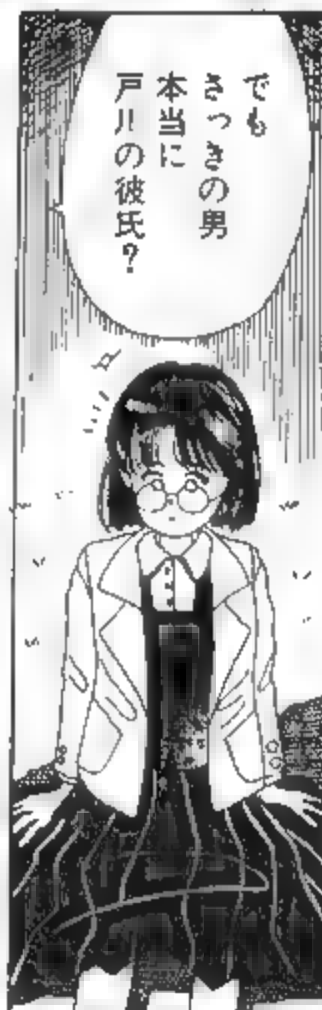


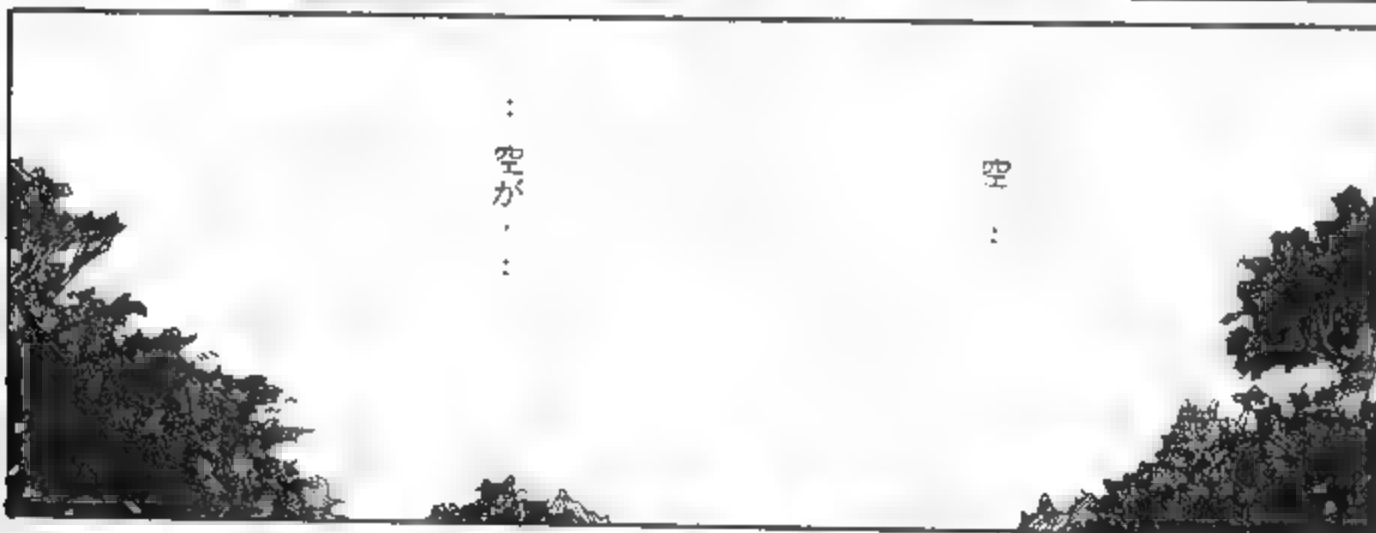










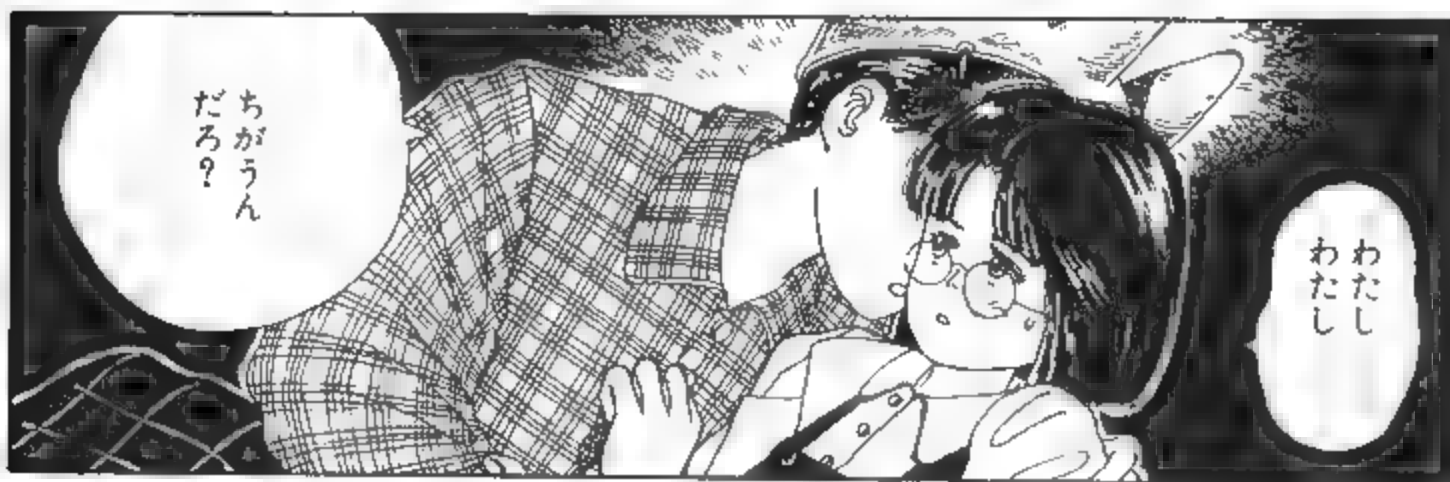












わたし
わたし

ちがうん
だろ？



なにか言いたいことか
あったんじゃないの？
言いなよ



戸ノの
考えてた
ことって
こんなじゃ
ないんだろ？

えっ？



その時は
その時で
なんだか変な
気分になって
ああ
こういう世界も
あるんだなって
思っ

中学生の時に
好きだった人とね
そういうのを
したのよ



わたしね
中学の頃に
こんなこと
したことが
あるの…

べつに
そういうのが
いやだって
思ったわけじゃ
ないの
その時は
その時で
ちよつと
楽しかったり
したのよ・
ただ



ただね なにか
ちよつと違うな
って思ったの
なにか
もうひとつ
欠けてる
ものが
あるような
気がしたのよ
そのなにかは
わたしには
もちろん
わからないんだ
けど



でも
松笛くんを
好きになった時
もしかしたら
そのなにかが
わかるかも
思っただの



松笛くんのことを
好きって気持ち
感じるとね
わたしは女であるとか
高校生であるとかいうことが
だんだんどうでもよくなってきた
それっていいなにかなくて

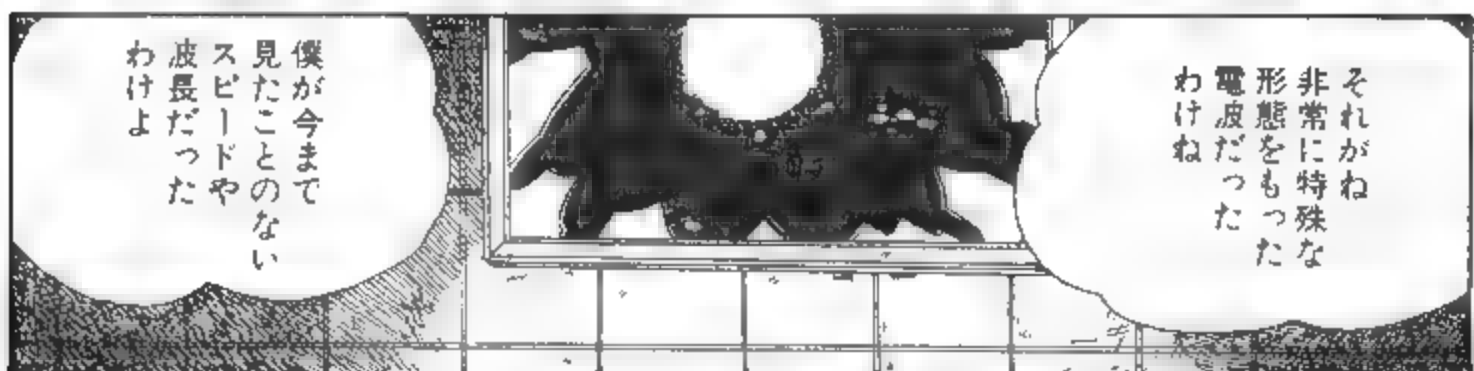


ぎゃっ!!

なに?
今のハ

え?







見えるんだよ

え?



ヴィジョン?

ヴィジョンって
どんな
ヴィジョン?



戸川といっしょに
いると

いろんな
ヴィジョンが
見えるんだよ



ちよつと
来てみなよ

あ



戸川も
見たい?



うん



ちょ
ちよつと、
松笛くん

聞こえるだろ？

心臓の音が
聞こえるだろ？

え？

心臓の

音？

いいか 今から
おまえの時間を
さかのぼっていく
からな

目をつぶって
おれの心臓の音から
耳を離すなよ

まだ おまえが母親の
お腹の中にいた
胎児の頃に

今みたいに
母親の心臓の音を
ずっと聞いて
いたんだ

いいか 戸川
心のイメージの中で
その頃まで時間を
さかのぼって
行くんだ



心の中で
自分自身の
イメージを描いて

それを
どんどん
子供の頃に
近づけて
行くんだ

うん



自分の
イメージを
さかのぼって

幼い頃に
時間を
さかのぼって
行くんだ

そう
どんどん
どんどん



なにが見える？

どんな
イメージが
見える？

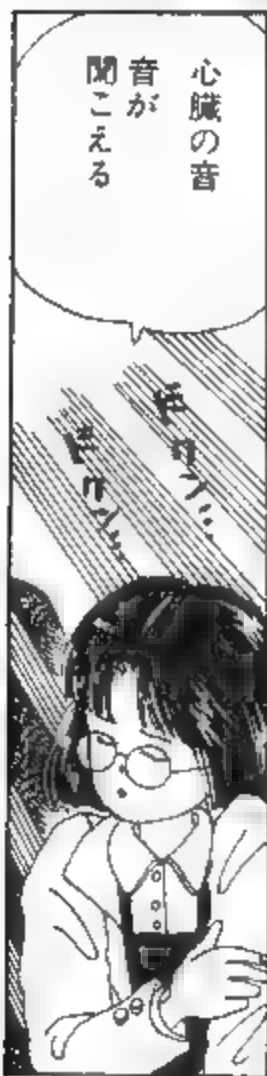


なにが見える？
しゃあ 戸川
まだおまえが
母親のお腹の中に
いた頃

その
頃の
自分を
イメージ
してみなよ



まっ暗な
まっ暗な
闇



心臓の音
音が
聞こえる



まっ暗な
場所
でわたくしが
うすくまってる

音



戸川が母親の
胎内にいた頃より
ずっと前
まだ
戸川と
いうが
存在が
存在する
前

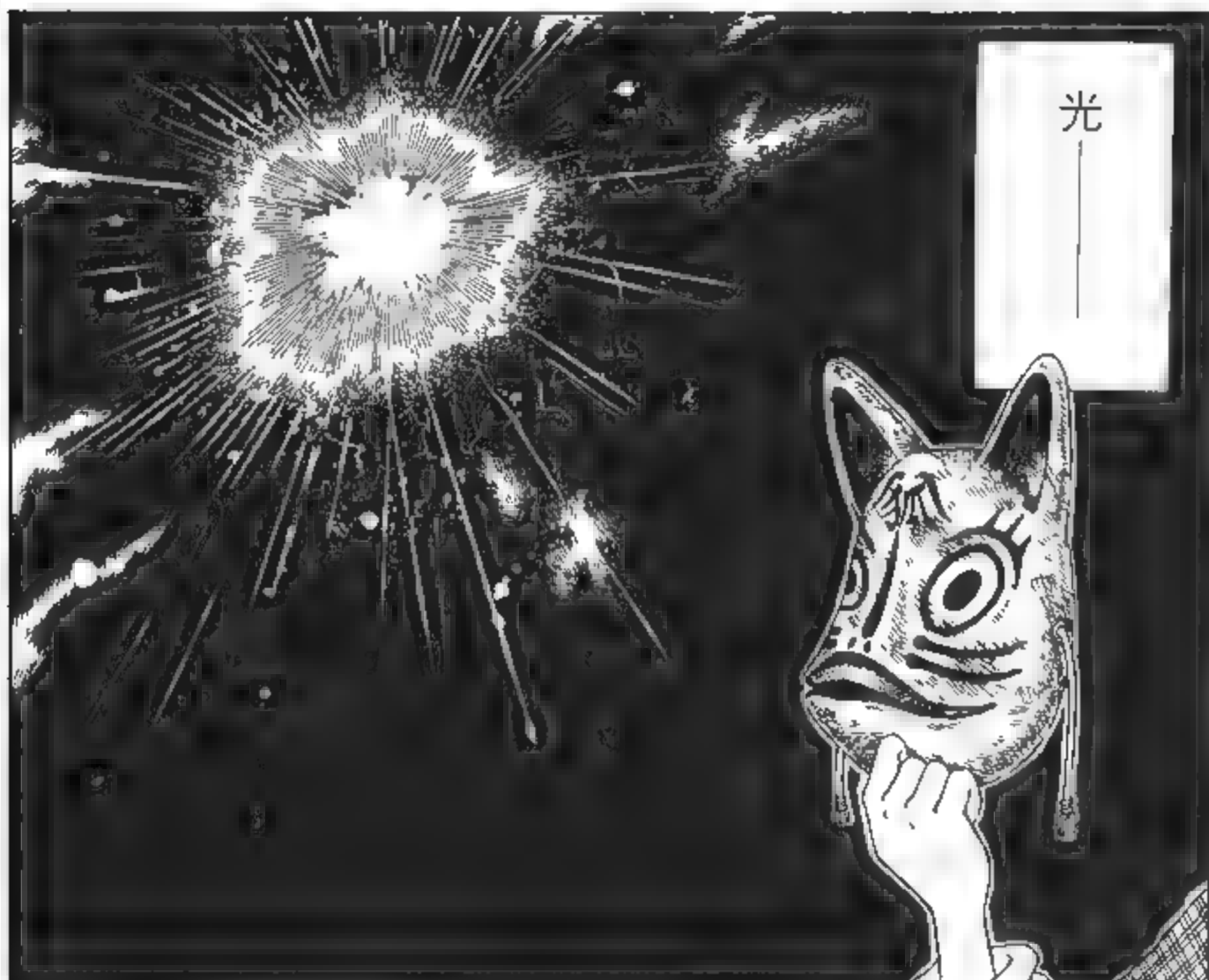


その前は？

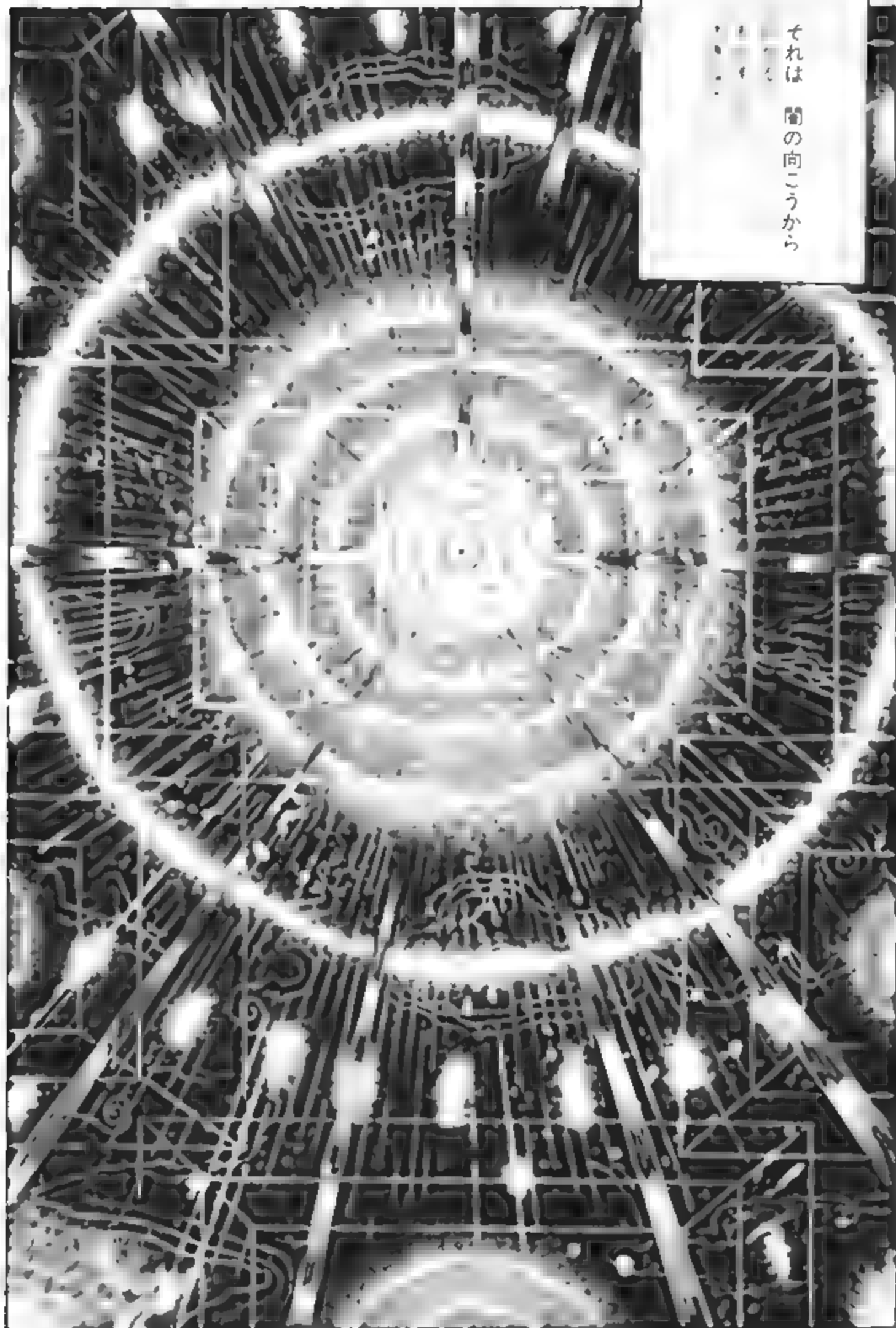
えい







それは 闇の向こうから

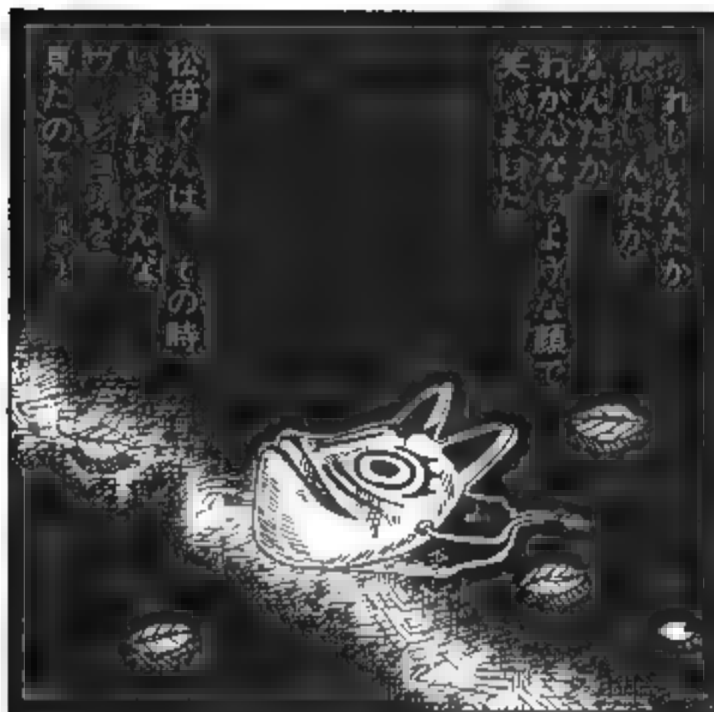






松笛くんは
本当にわからない
この人は
わたしにとって
いったい
なんなんだろう

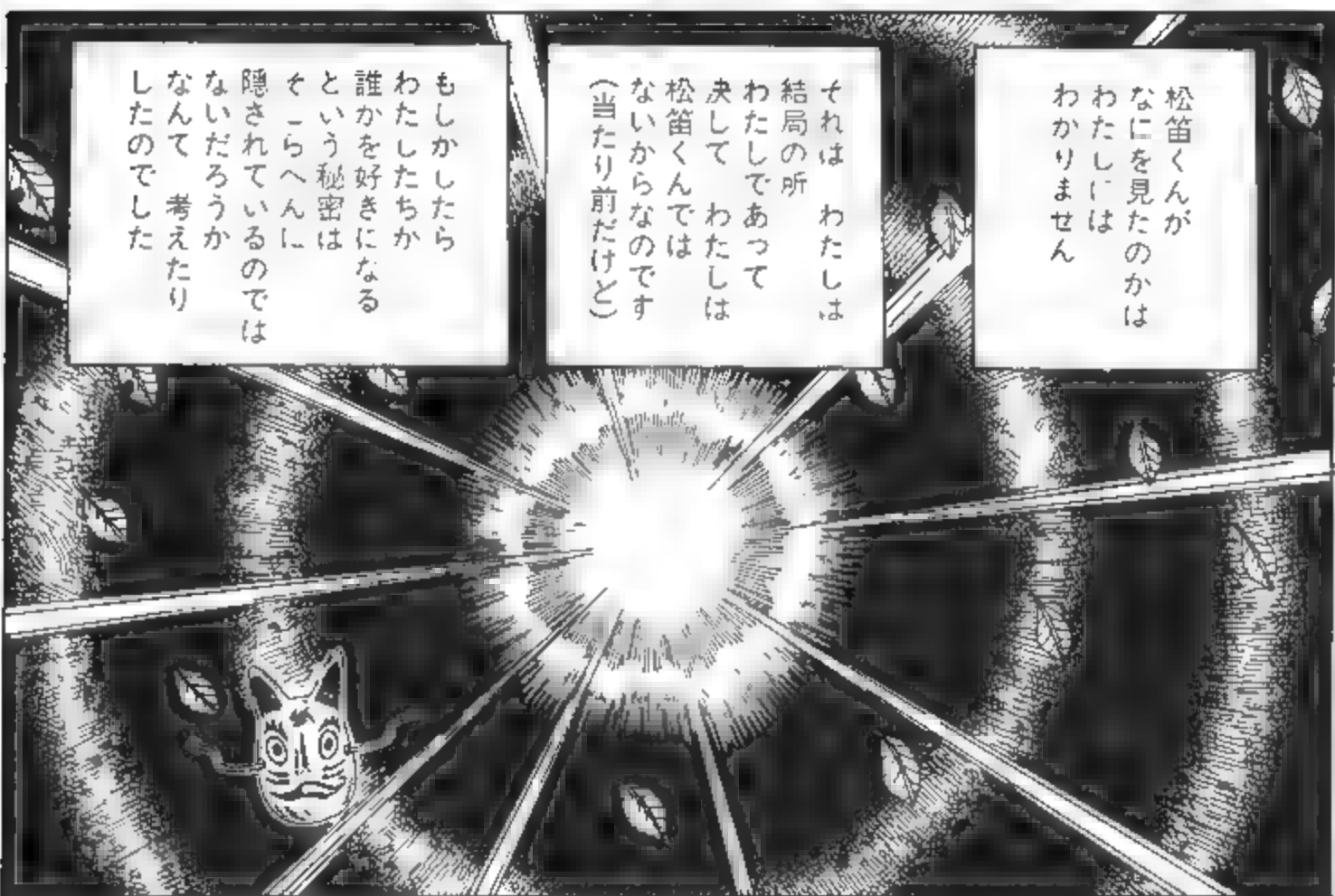




あれもいんたか
悲しいんだか
なんたか
わかんないよな顔で
笑ってた
松笛くんは、その時
いきなりどんな
けいこくを
見たのだった



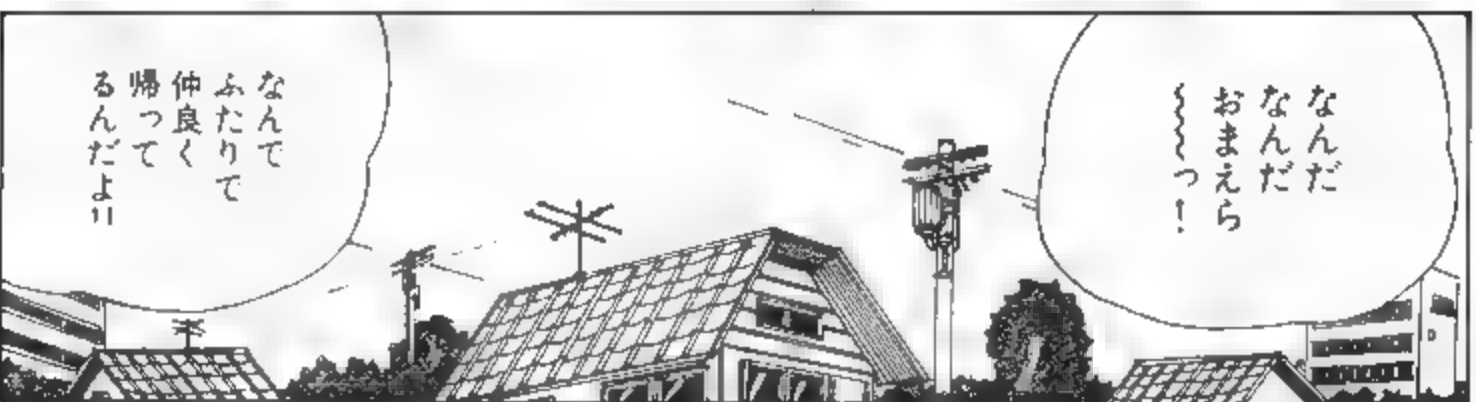
わたしの涙を
飲んだ後
松笛くんは



松笛くんが
なにを見たのかは
わたしには
わかりません

それは わたしは
結局の所
わたしであって
決して わたしは
松笛くんでは
ないからなのです
(当たり前だけど)

もしかしたら
わたしたちが
誰かを好きになる
という秘密は
そーらへんに
隠されているのでは
ないだろうか
なんて 考えたり
したのでした



なんだ
なんだ
おまえら
〜っ！

なんて
ふたりで
仲良く
帰って
るんだより



前途多難な予感を残しつつ 次の言葉でしめくりたいと思います



第4話「心臓の鼓動Ⅱ」— おわり



まけのページ

その3・みしま・編



！みしまのとーこちゃんは、髪をバッサリ切って、
 こういう少年のようなか、こうを
 したら割と似合うと思う。

さういえば
 小学校のときの学芸会で、
 「リボンの騎士」をやったとき、
 主役のリボンの騎士を射止めた
 女の子を、他の女の子がみんな
 うらやましがってたね。



梅
 だてば

この本のカバーをめくたら、
 こういう落書きがいっぱい
 あるから、ヒマだったら
 見てね。🐱

第5話 「びはいんど」







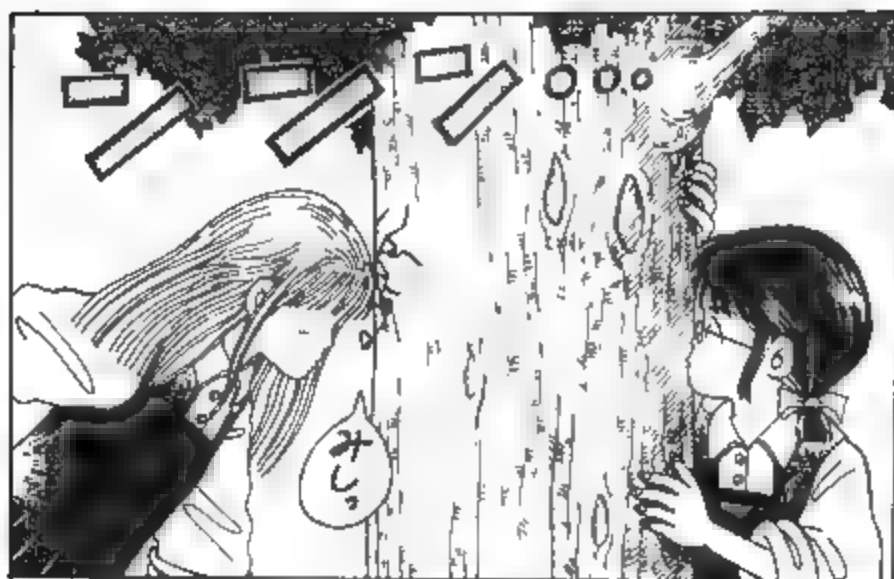




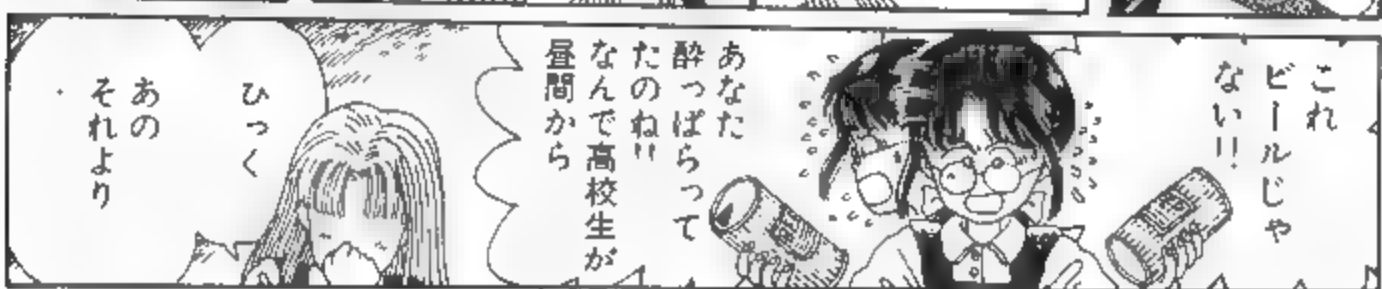
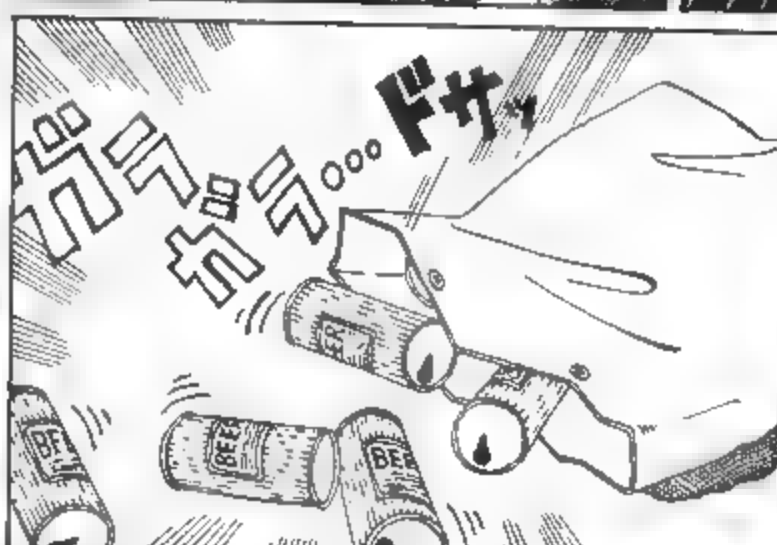


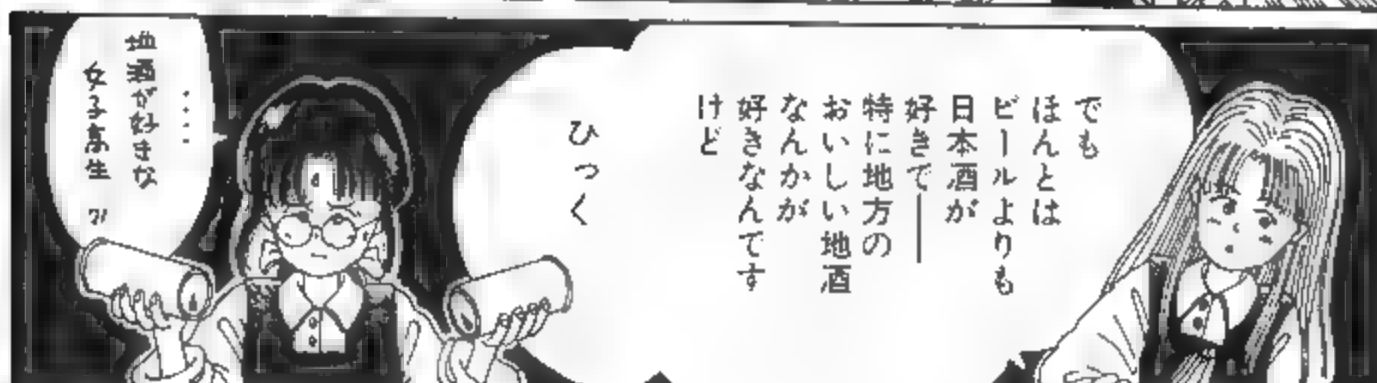
お化けじゃないよ

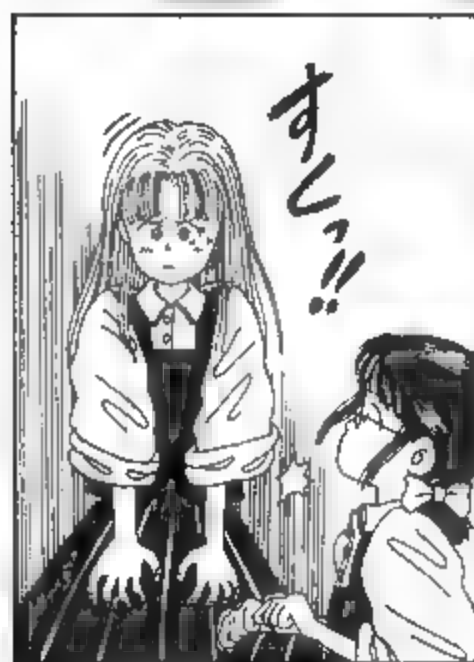




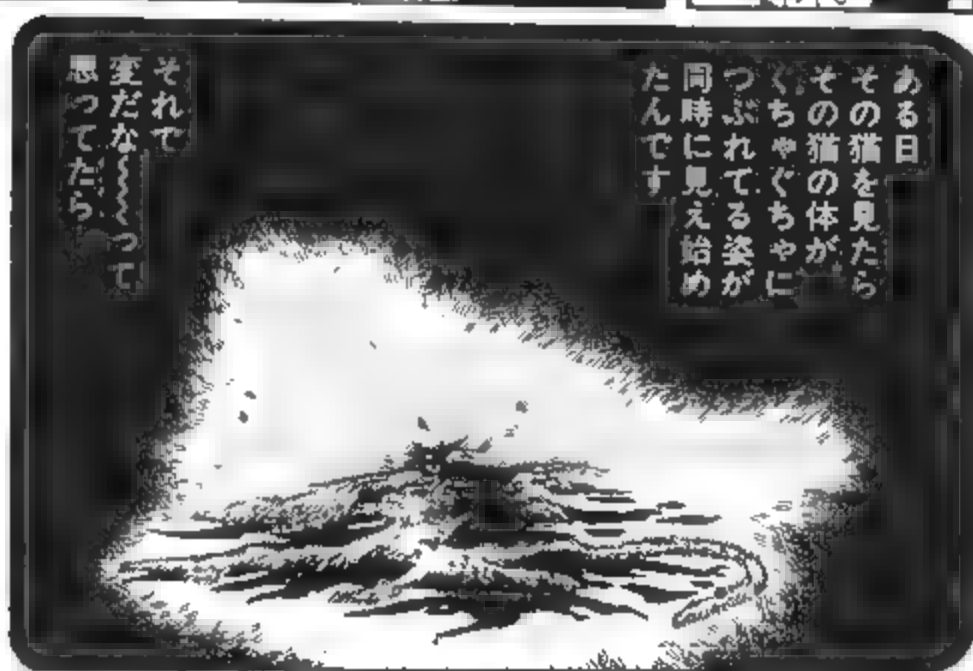




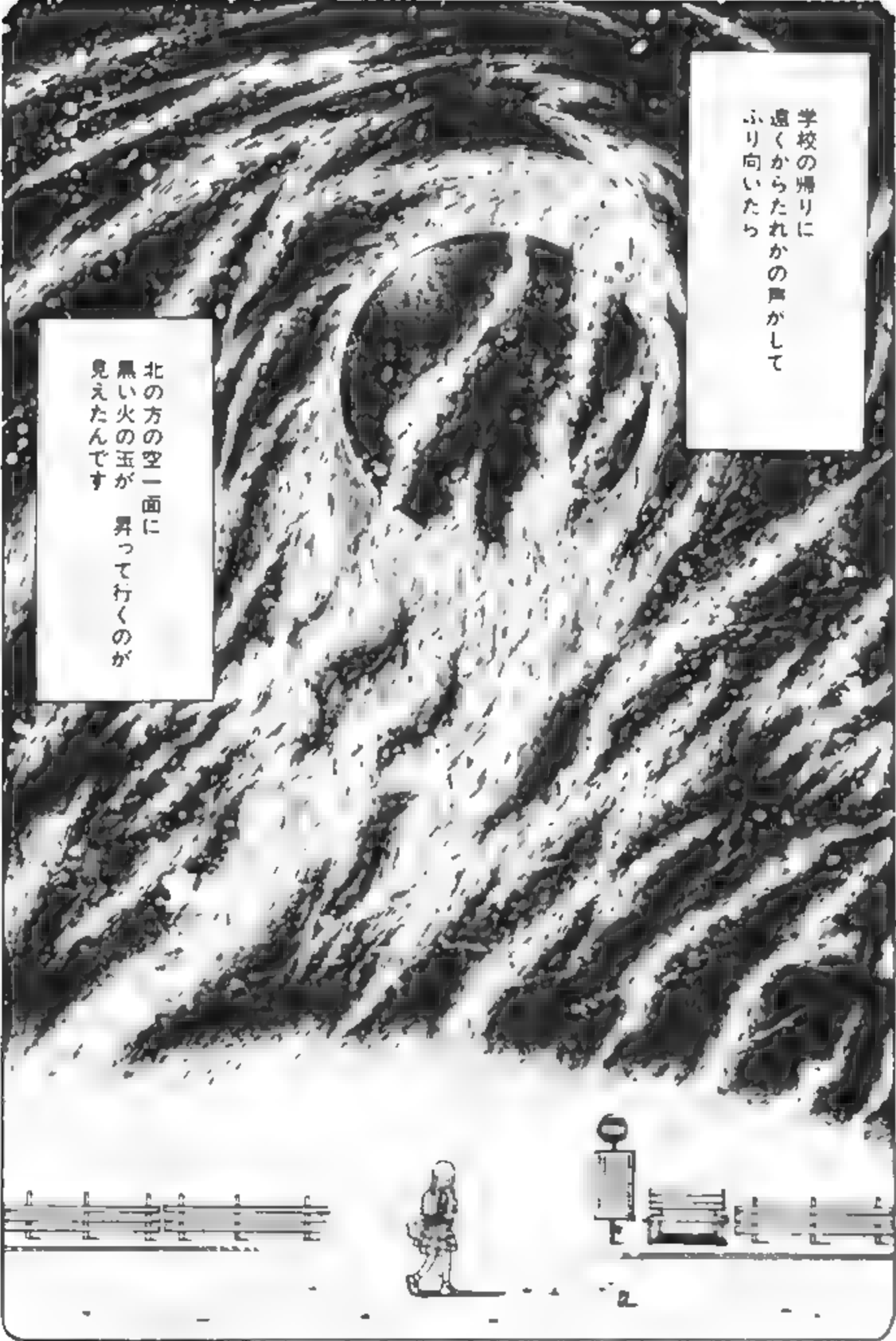






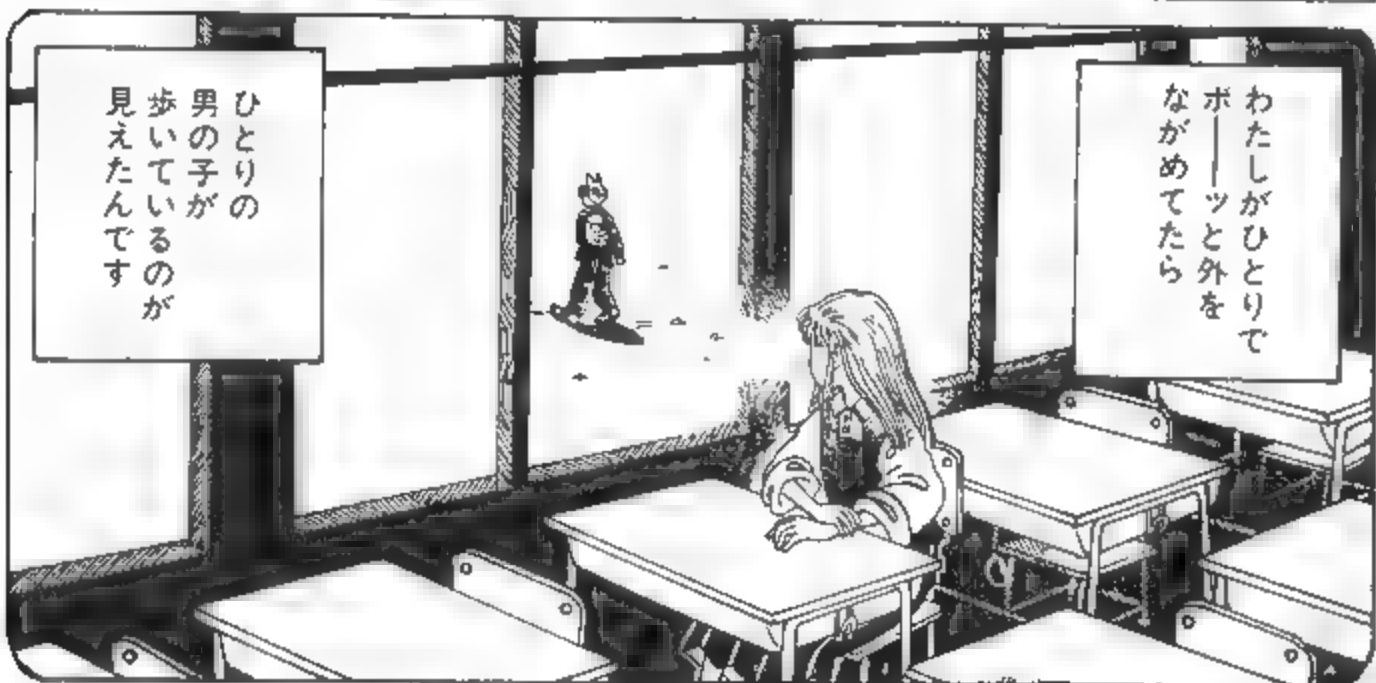


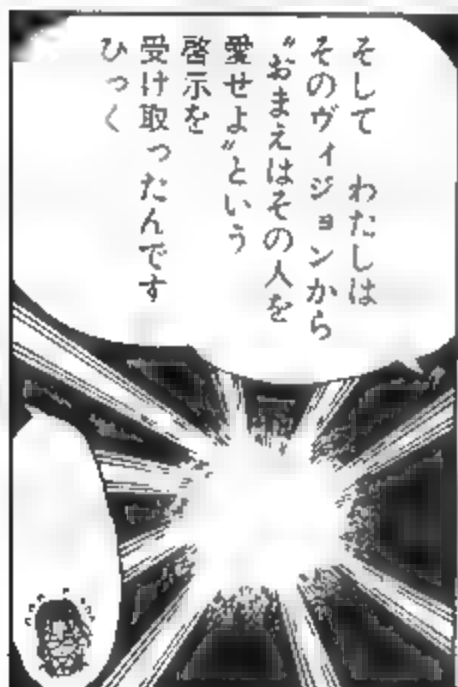




学校の帰りに
遠くからたれかの声がして
ふり向いたら

北の方の空一面に
黒い火の玉が 昇って行くのが
見えたんです





でも

あなたのそれって
思いこみじゃ
ないの？
ヴィジョン
ってのも
もしかしたら
錯覚みたいなもの
かもしれないし

そんな
ことは
ないっ!!

絶対に 絶対に
そんなことないっ!!
わたしの
ヴィジョンは
一度もはずれたこと
ないんですっ!!

だいたい
どうして
今 会った
ばかりの
あなたに
そんなことが
言えるんですかっ!!

ばっ

ガク

こめんなさい
さっき親切に
してもらった
ばかりなのに
わたしと
したことが

ぱっ

いえ
へつに

ひっく

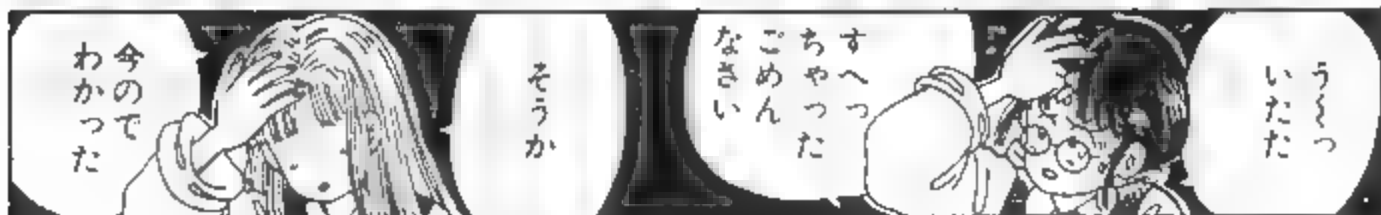
ぎゅん

はあ〜っ

ガク









松笛さんを見たと
きあんな
ウイソヨンか
わたしに降りて
来のは
初めてだったの



わたしはその謎を
解くために
あなたから
松笛さんを
奪っちゃう
かも
しれない
けど
そのときは
ごめんなさいね

え?

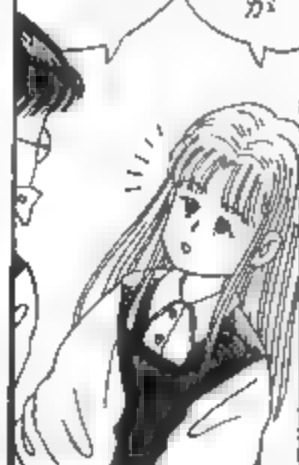


それに
あなたより



わたしの方が

あなたにとんな
ヴィジョンが
見えたかなんて
わたしは知らない
けど

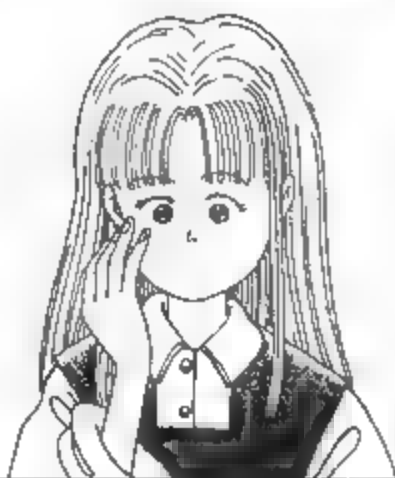


そういうことは
奪ってから
言うものなのよ

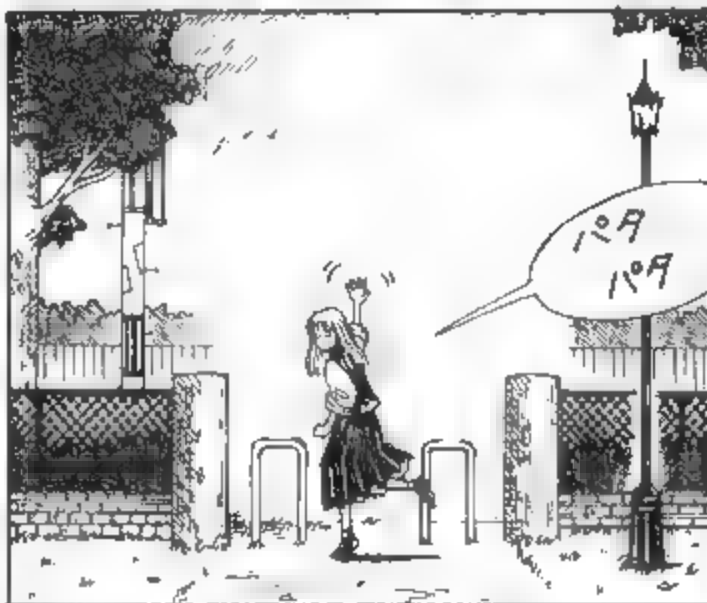
おじょうさん



でしょ?



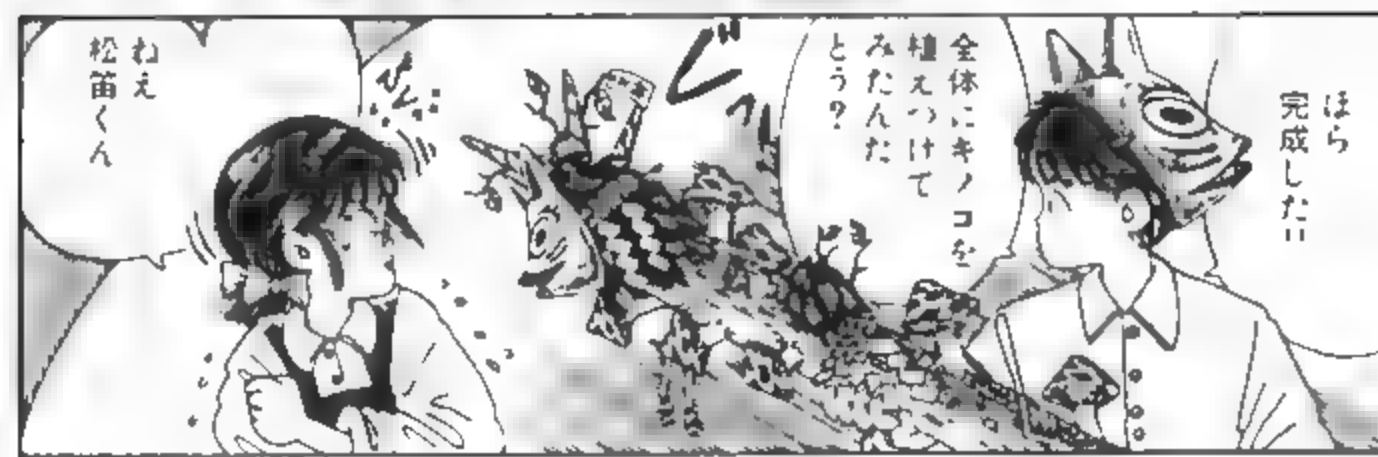
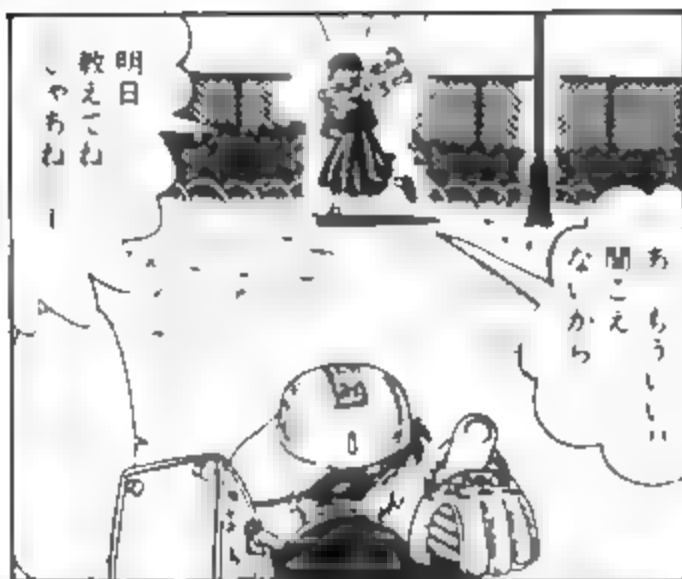




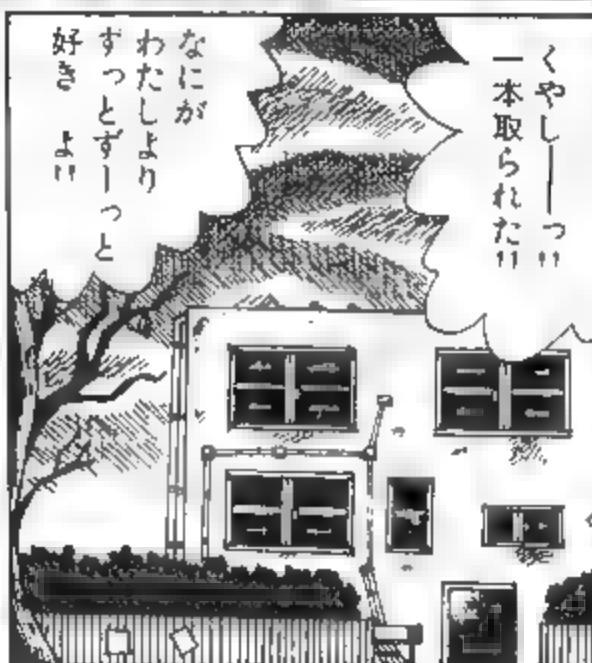
「ハマノ君」って



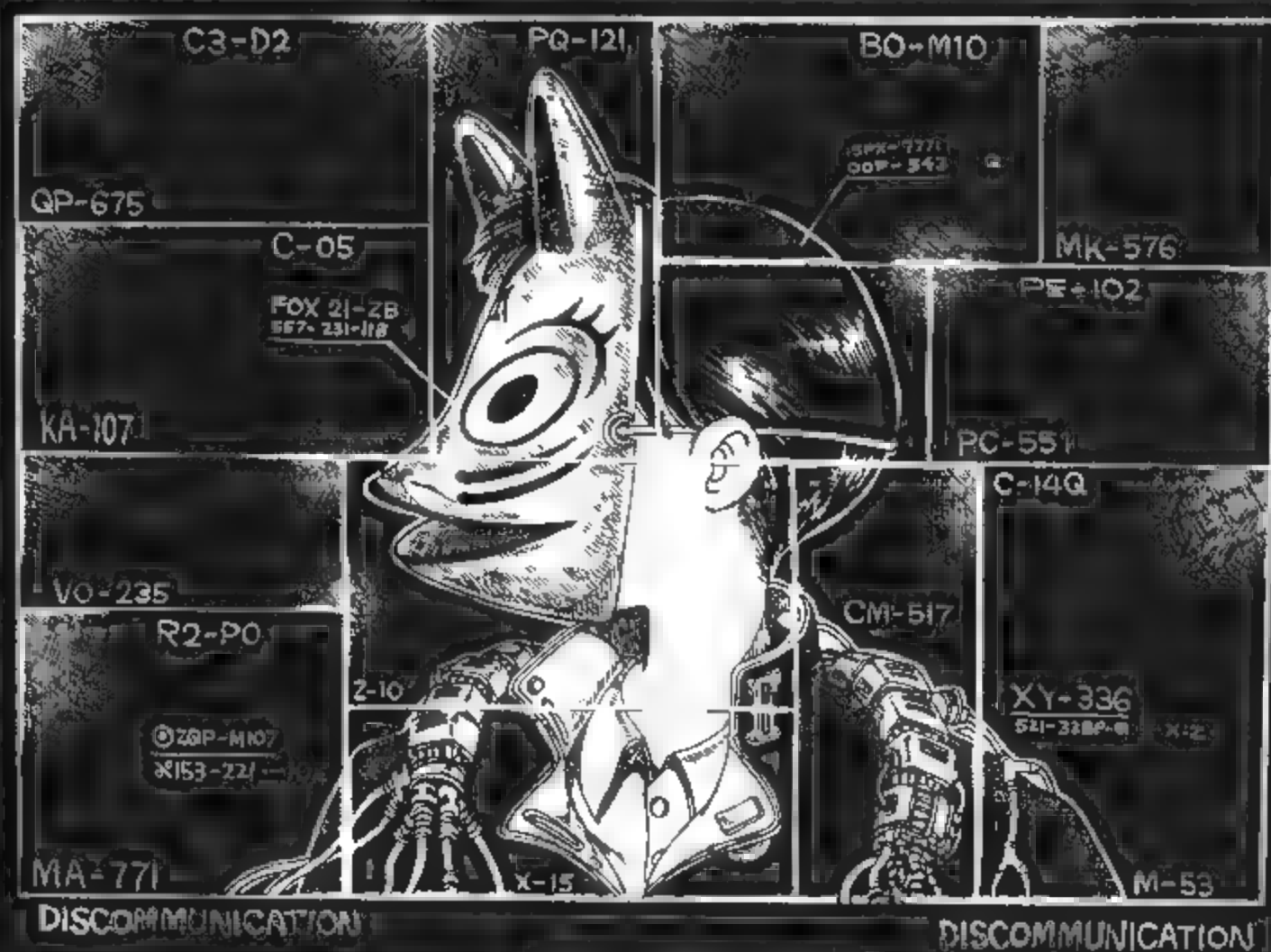








第6話 「ヘンナ日曜日」

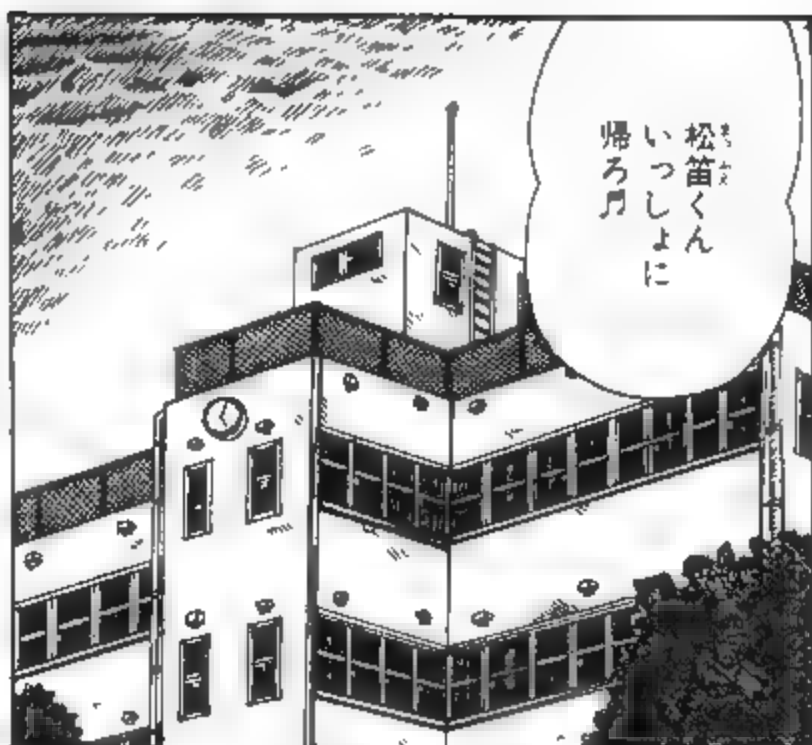




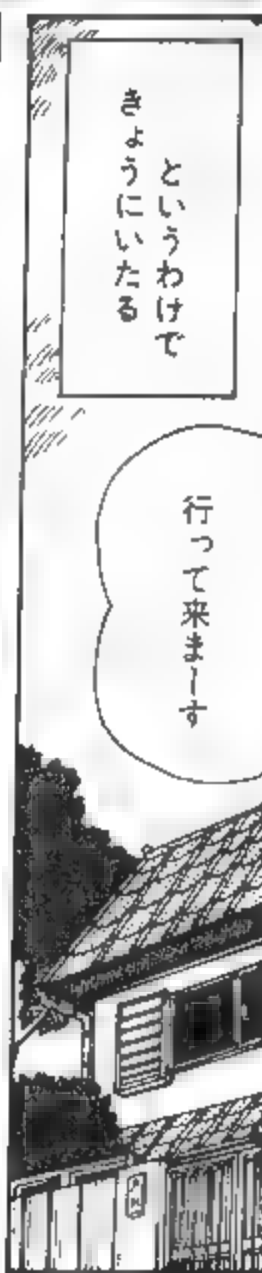
163cm (15歳)

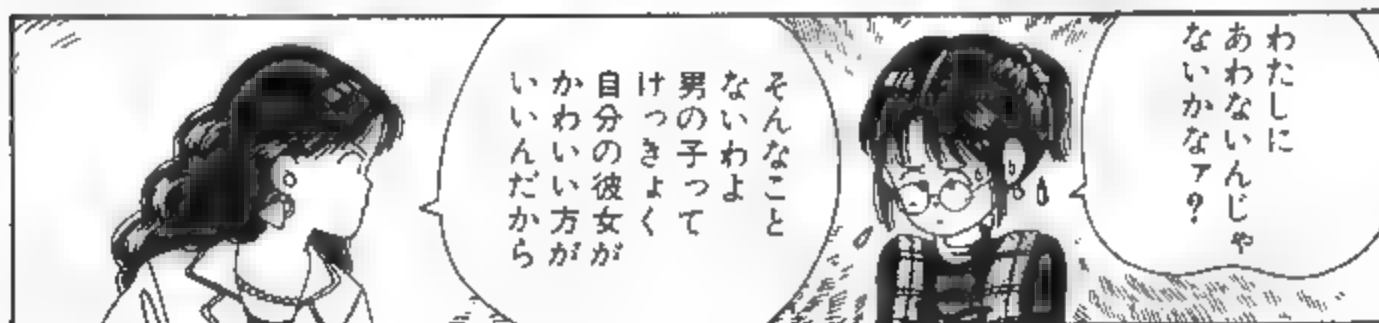
154cm (17歳)

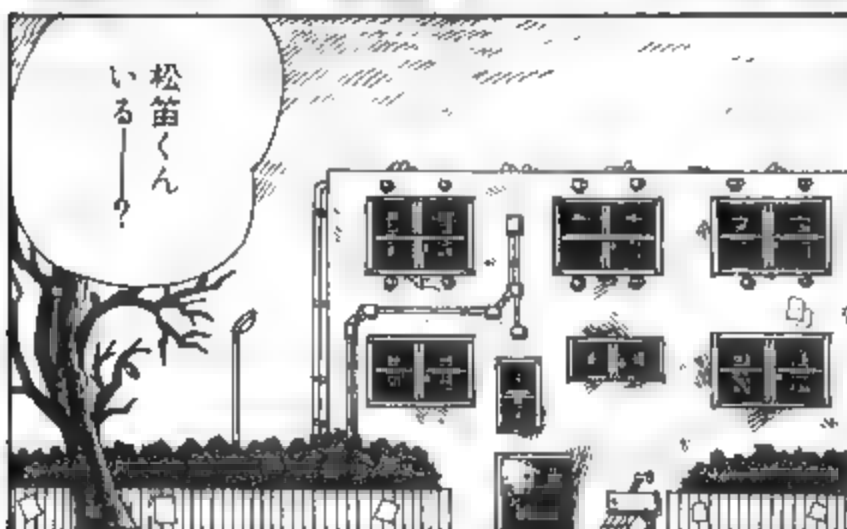










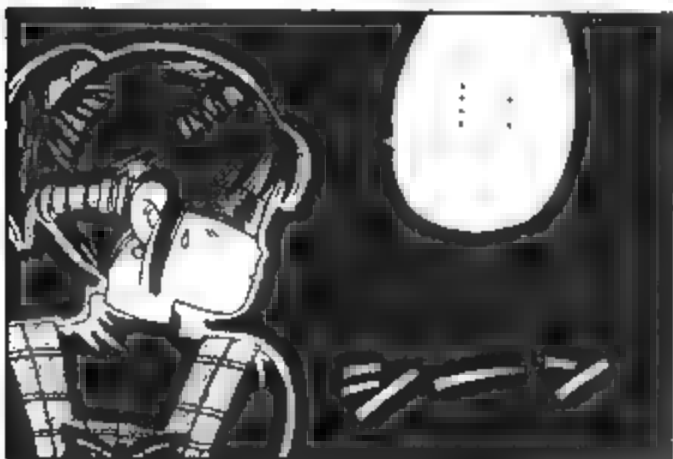






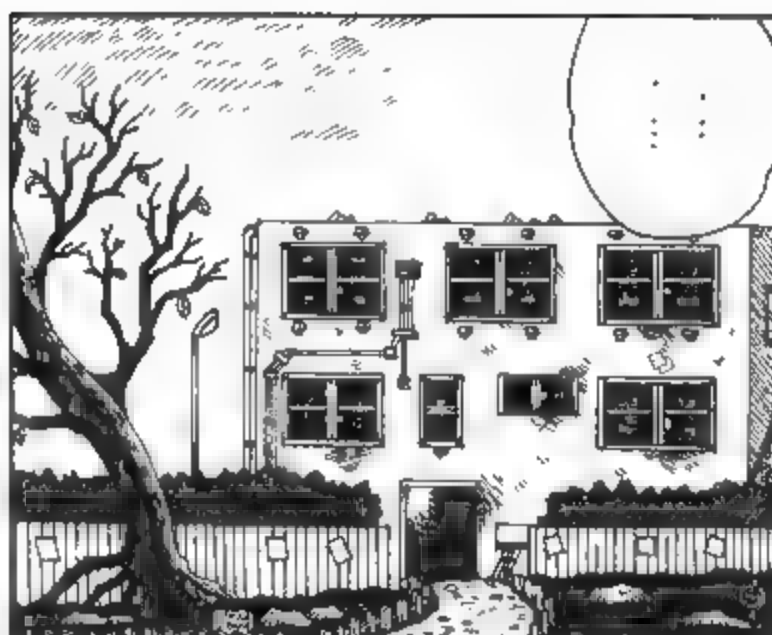




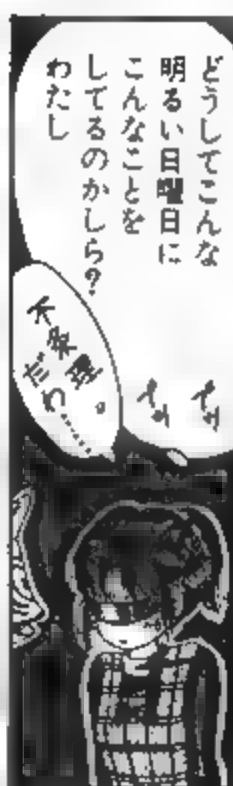


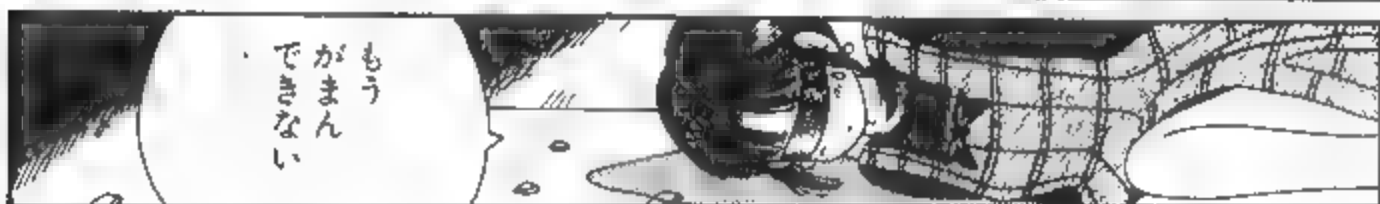


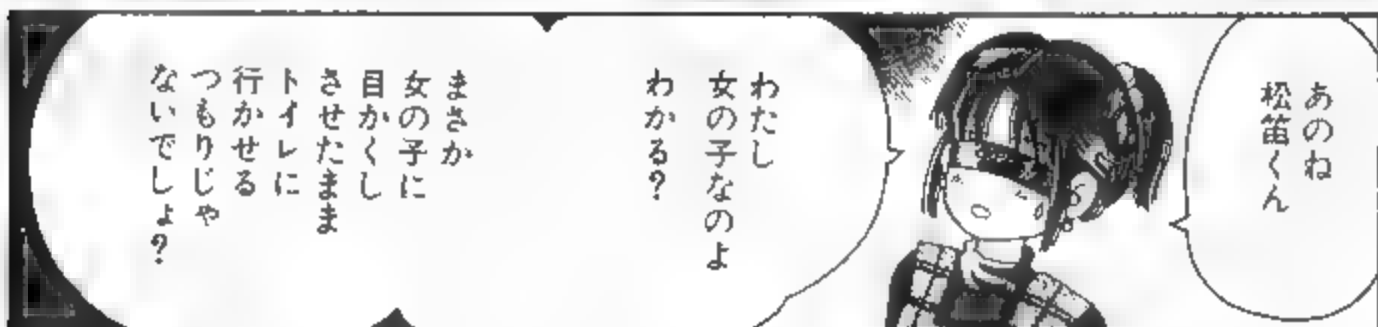


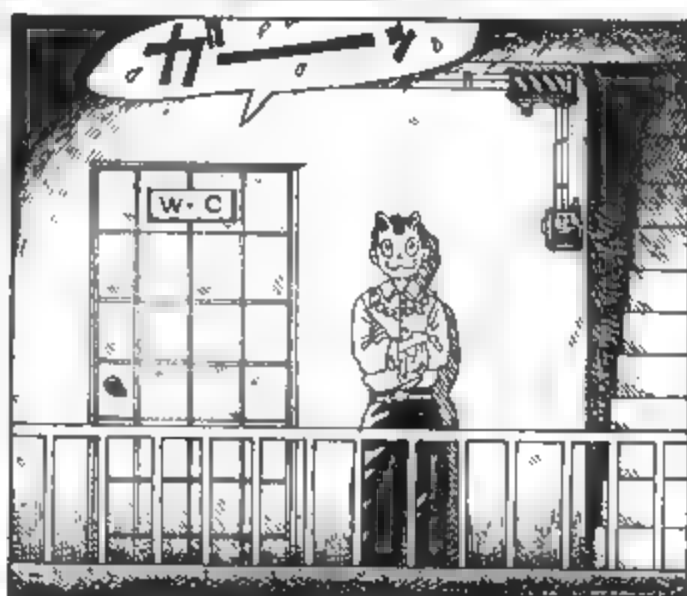


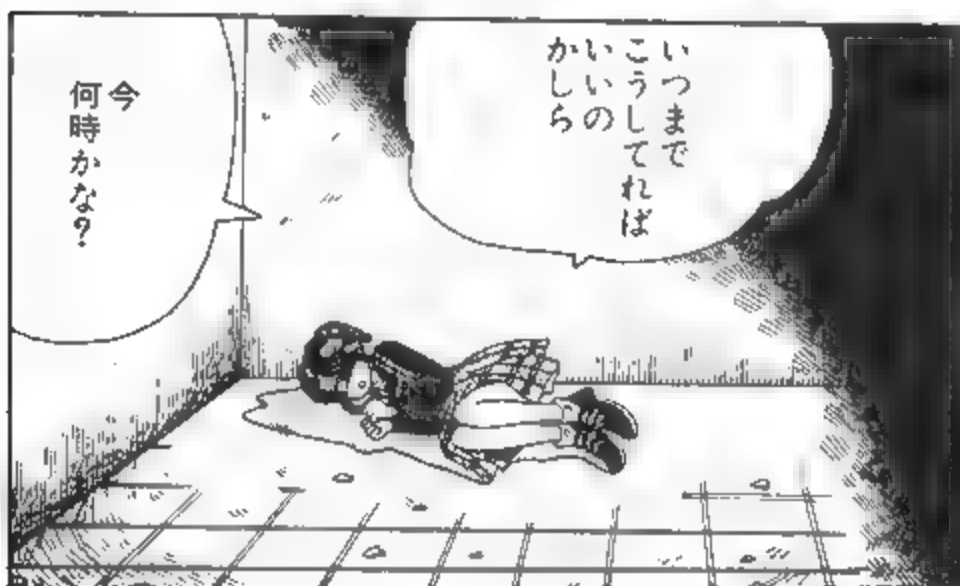
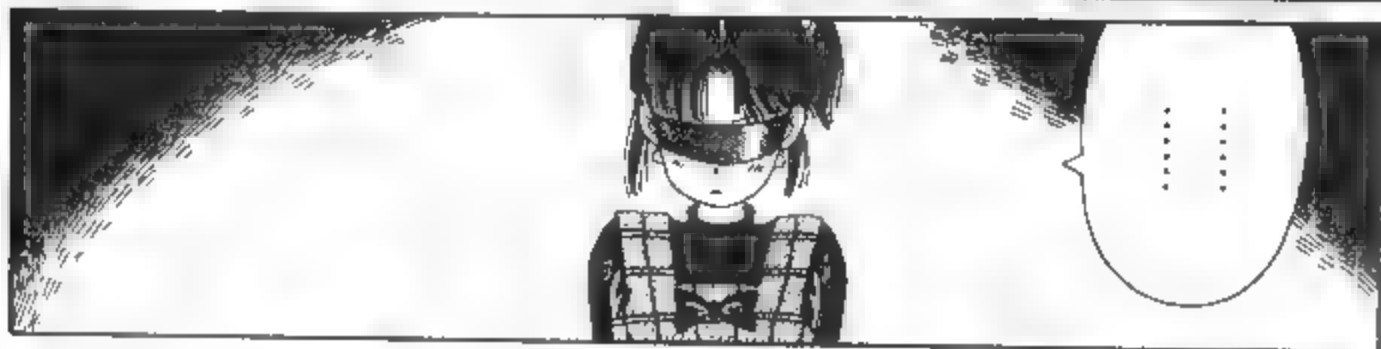


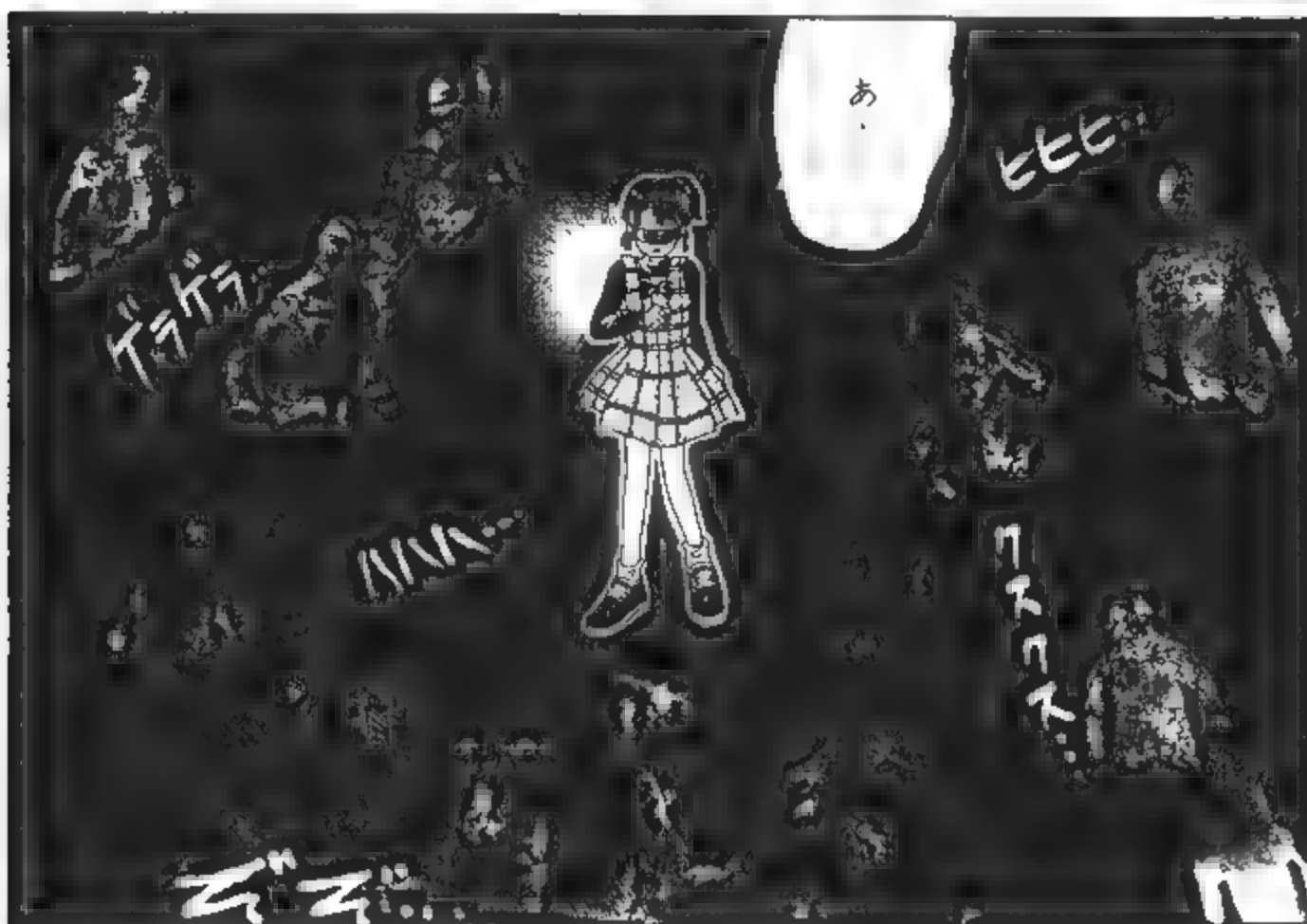
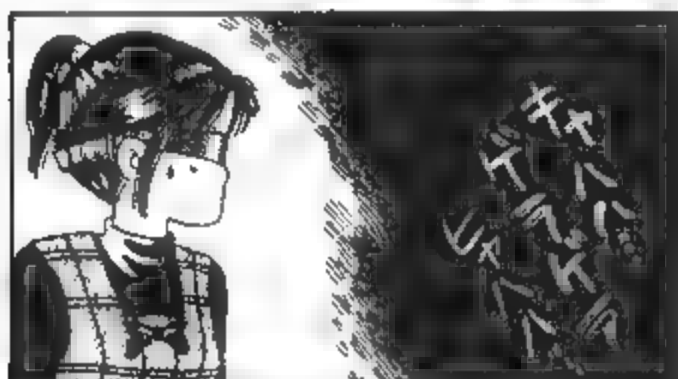






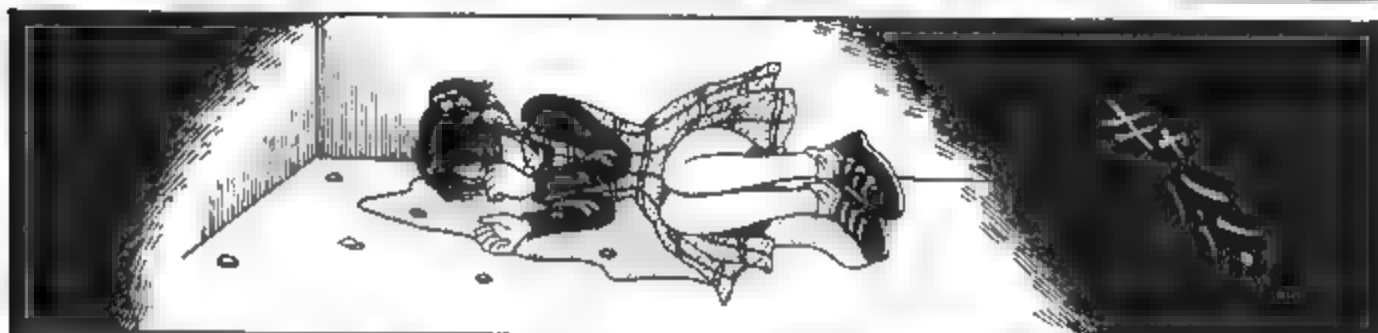


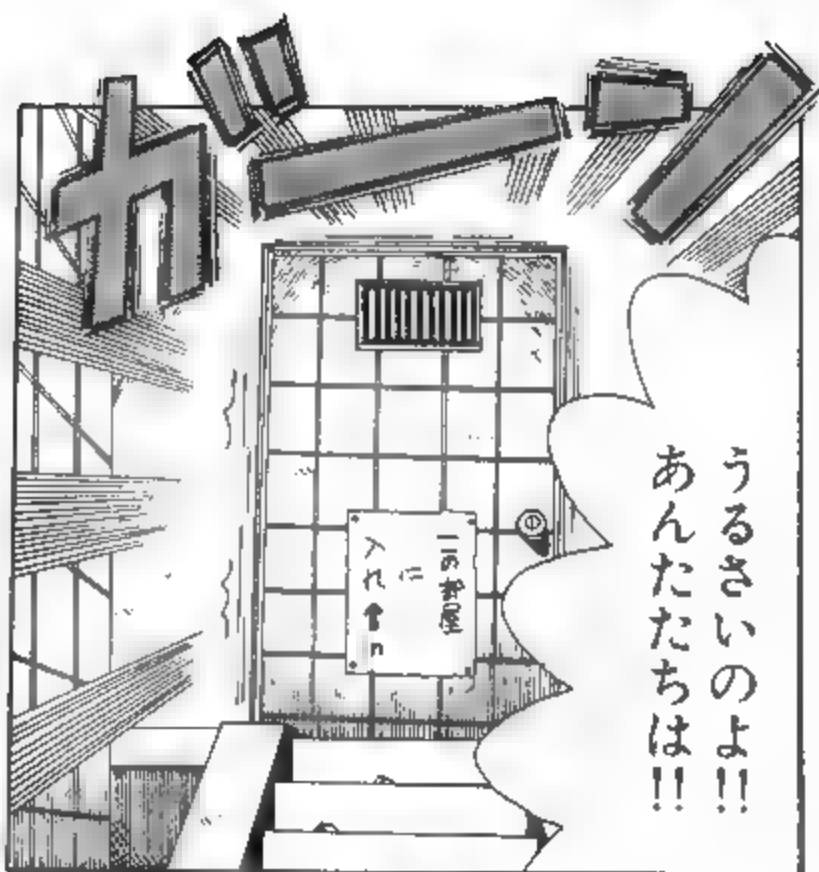








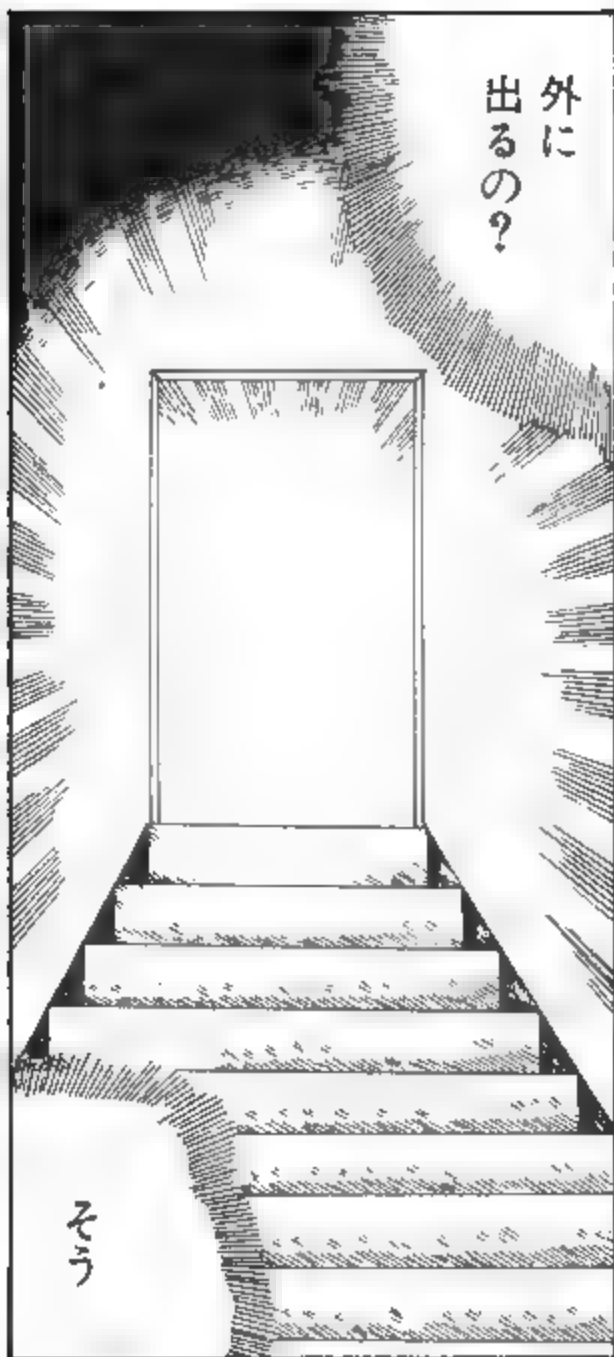


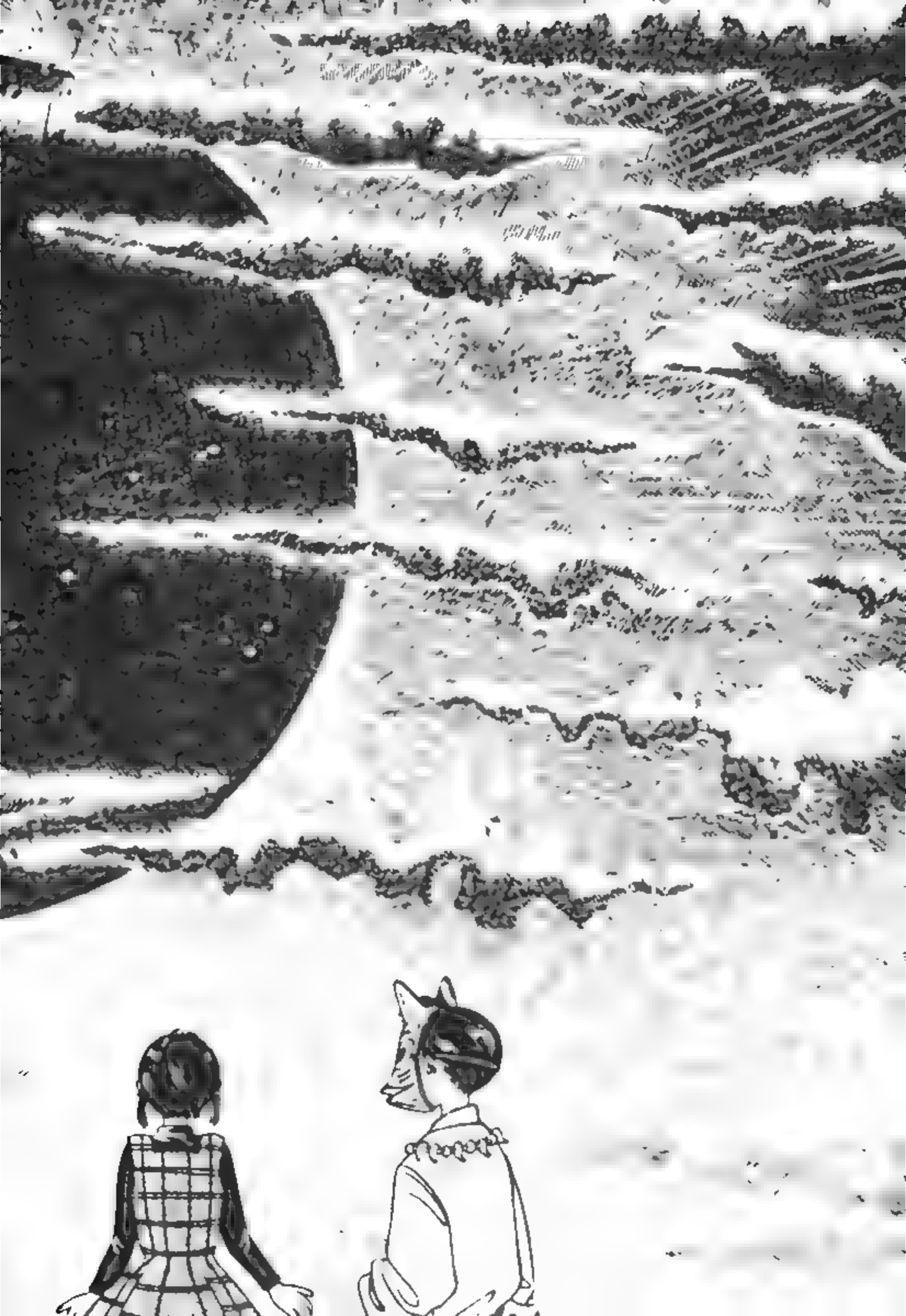




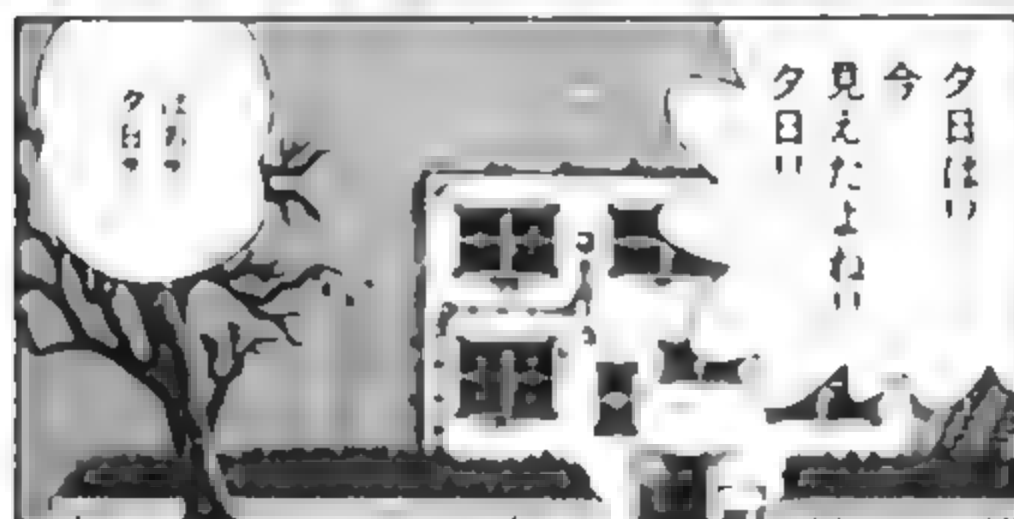


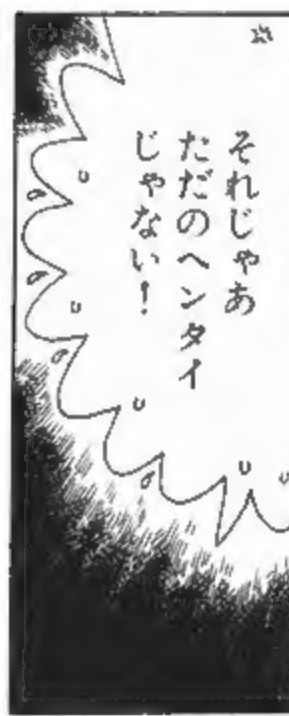














わたしって
変わってるでしょ？



ほんとうは
松笛くんの
わけのわかんない
ところが
ちよつとだけ
好きなの
でした



そう
簡単には
負けないわ!!



大学生の彼氏と
歩いてたら
高校生の
彼氏と
中学生
の彼氏
とに
バッタリ
会っちゃって
みつまた
かけてるの
バレちゃった……

なんのこっちゃ



あ
茅恵香!

どう
だったの
きょうの
デートは？

それが
さんざん
だったのよ



ところで
お姉ちゃんに
おみやげー!!
なになによ
それ？

お姉ちゃんに
似合いそーな服
買って来たの!
さあ 着てみて!

それにしても
さっきの夕日は
なんだったんだろう?

わたしは
人形じゃ
ないのよ

「ディスコミュニケーション」第1巻は、モーニング'91年24号、アフタヌーン'92年2月号から'92年6月号に掲載した作品を収録しました。

編集部では、この作品に対する皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

また、今後「アフタヌーンKC」にまとめてほしい作品がありましたら編集部までお知らせ下さい。

東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号

〈郵便番号 112-0021〉

講談社「モーニング」編集部

アフタヌーンKC係

アフタヌーンKC-1027

ディスコミュニケーション①

一九九二年八月二十二日
一九九五年二月二十日

第一刷発行
第七刷発行
(定価はカバーに表示しております)

著者 植 芝 理 一

発行者 山 野 勝

発行所 株式会社講談社



東京都文京区音羽二丁目十二番二十一号
郵便番号 112-0021
電話 編集部 東京(03)3945-1155
販売部 東京(03)5395-3608

印刷所 廣済堂印刷株式会社

製本所 永井製本株式会社

©Ritti Uesiba 1992

(本書の無断複写(コピー)は著作権法上での例外を除き、禁じられています。)

落丁本・乱丁本は小社雑誌業務部にお送り下さい。送料小社負担にてお取り替えいたします。なお、この本についてのお問い合わせはモーニング編集部までお願いいたします。

